

令和 4 年度整備箇所及び経過観察箇所の下層植生回復等の状況

(経済産業部森林・林業局森林計画課)

1 令和 4 年度整備箇所への回復状況

(1) 調査結果

(単位：箇所、ha)

区分	下層植生の回復状況			計
	順調に回復	回復が見込める	回復が見込めない	
箇所数	92 (99%)	1 (1%)	0 (0%)	93 (100%)
面積	762 (97%)	24 (3%)	0 (0%)	786 (100%)

(2) 事務所ごとの回復状況

(単位：箇所、ha)

農 林 事務所	区分	下層植生の回復状況			計
		順調に回復	回復が見込める	回復が見込めない	
賀茂	箇所数	17	0	0	17
	面積	68	0	0	68
東部	箇所数	16	0	0	16
	面積	86	0	0	86
富士	箇所数	8	1	0	9
	面積	40	24	0	64
中部	箇所数	9	0	0	9
	面積	111	0	0	111
志太 榛原	箇所数	22	0	0	22
	面積	177	0	0	177
中遠	箇所数	9	0	0	9
	面積	162	0	0	162
西部	箇所数	0	0	0	0
	面積	0	0	0	0
西部 (天竜)	箇所数	11	0	0	11
	面積	118	0	0	118
合計	箇所数	92	1	0	93
	面積	762	24	0	786

2 経過観察箇所の回復状況

(1) 令和3年度整備箇所

ア「回復が見込めない」箇所

NO	整備箇所	面積 (ha)	対応状況（再整備）
-	南伊豆町市之瀬	0.29	R 7 獣害防護柵を設置、経過観察を継続

イ「下層植生が回復している」箇所

NO	整備箇所	面積 (ha)	植被率区分 [*] 別の調査プロット数					
			R6			R7		
			A	B	C	A	B	C
95	静岡市清水区中河内	8.77	1	9	0	6	4	0
96	静岡市葵区横沢	9.24	4	5	0	7	2	0
97	静岡市葵区梅ヶ島	4.30	0	4	1	4	1	0
98	静岡市葵区梅ヶ島	11.32	0	6	4	6	4	0
99	静岡市葵区油山	4.05	0	3	2	4	1	0
101	浜松市天竜区佐久間町浦川	13.22	0	10	0	6	4	0

※ 調査プロットの植被率区分 A：20%超 B：10～20% C：10%未満

(2) 令和2年度整備箇所

経過観察していた7箇所は、下層植生の回復が見込まれないため、来年度以降に追加整備を実施する。

NO	整備箇所	面積 (ha)	対応方針
102	静岡市葵区梅ヶ島	9.69	追加伐採を主とする再整備を実施
103	静岡市葵区梅ヶ島	6.02	
104	静岡市葵区梅ヶ島	15.77	
105	静岡市葵区黒俣	1.18	
106	島田市川根町笹間上	12.34	獣害防護柵設置を主とする再整備を実施
107	島田市川根町笹間上	11.97	
108	島田市川根町笹間渡	6.16	

(3) 調査延期箇所

調査を延期している3箇所は、引き続き調査を延期する。

NO	整備箇所	整備 年度	面積 (ha)	延期理由
94	富士宮市羽鮒	R3	12.08	係争中のため
100	浜松市天竜区二俣町阿蔵	R3	10.51	災害により、道路通行止めのため
109	浜松市天竜区二俣町阿蔵	R2	11.79	

□ は、「評価委員会の評価対象箇所」
(P.8~74に詳細資料あり、計32箇所)

No.に○ は、「今後、回復が見込める」と判断した箇所
(最も多い評価が「B」のもの、1箇所(No.36))

No	事務所	整備箇所(所在地)		整備者名	整備者区分(※)	整備面積(ha)	整備手法			平均標高(※)	プロット総数	調査プロットにおける下層植生が地面を覆う割合						最も多い評価	下層植生の発生遅れに影響を与えている要因の有無				下層植生回復状況(総合判定)	詳細資料ページ	
							人工林	災害	竹林・広葉樹等			C ~10%	B 10%~20%	A					シカ等の 被害	標高	土壌 侵食 (影響)	光環境			
														20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~								
1	賀茂	賀茂郡松崎町	池代	チーム北見フォレストワーカーズ	林	17.76	○			400m以下	10		2	5	3			A			○	○	下層植生が順調に回復している	8-9	
2		下田市	大賀茂	(一社)日本自然環境保全協会	団	3.71	○			400m以下	3			1		1	1	A						下層植生が順調に回復している	10-11
3		賀茂郡松崎町	南郷	チーム北見フォレストワーカーズ	林	12.12	○	○		400m以下	10			5	3	1	1	A						下層植生が順調に回復している	
4		賀茂郡西伊豆町	大沢里	(株)いなざさ林業	林	5.88	○			400~800m	6						1	5	A					下層植生が順調に回復している	
5		下田市	北湯ヶ野	(株)いなざさ林業	林	1.70	○			400m以下	2			1	1			A						下層植生が順調に回復している	12-13
6		賀茂郡松崎町	小杉原	(株)いなざさ林業	林	2.78	○			400m以下	3			3				A						下層植生が順調に回復している	
7		賀茂郡南伊豆町	一條	(一社)日本自然環境保全協会	団	2.18	○			400m以下	3						3	A						下層植生が順調に回復している	
8		賀茂郡西伊豆町	一色	チーム北見フォレストワーカーズ	林	1.67	○			400m以下	2			2				A						下層植生が順調に回復している	
9		賀茂郡西伊豆町	宇久須	(株)いなざさ林業	林	1.73	○			400m以下	2			2				A						下層植生が順調に回復している	
10		賀茂郡松崎町	岩科北側	チーム北見フォレストワーカーズ	林	7.06	○			400m以下	7				4	3		A						下層植生が順調に回復している	
11		賀茂郡西伊豆町	大沢里	チーム北見フォレストワーカーズ	林	6.20	○			400m以下	6			3	2	1		A						下層植生が順調に回復している	
12		下田市	大沢	伊豆森林組合	森	1.09	○			400m以下	1			1				A						下層植生が順調に回復している	
13		下田市	河内	伊豆森林組合	森	1.65	○			400m以下	2			1		1		A						下層植生が順調に回復している	14-15
14		賀茂郡南伊豆町	下賀茂	伊豆森林組合	森	0.35			○	400m以下	1			1				A						下層植生が順調に回復している	
15		下田市	大賀茂	(一社)日本自然環境保全協会	団	0.58			○	400m以下	1			1				A						下層植生が順調に回復している	
16		賀茂郡河津町	逆川	(株)いなざさ林業	林	1.07			○	400m以下	1			1				A						下層植生が順調に回復している	16-17
17		賀茂郡河津町	沢田	伊豆森林組合	森	0.60			○	400m以下	1						1	A						下層植生が順調に回復している	
18	東部	伊豆市	修善寺	(合)アラハラスヤッホ	林	4.35	○			400m以下	4			1	3		A						下層植生が順調に回復している		
19		伊豆市	牧之郷	ツチャ農林(株)	林	1.79	○			400m以下	2					1	1	A						下層植生が順調に回復している	
20		伊豆市	小土肥	(株)いなざさ林業	林	5.99	○			400m以下	6			5	1			A						下層植生が順調に回復している	
21		沼津市	戸田	戸田森林組合	森	5.44	○			400m以下	10			5	2	2	1	A						下層植生が順調に回復している	
22		裾野市	深良	裾野市森林組合	森	17.05	○			400m以下	10					2	8	A						下層植生が順調に回復している	18-19
23		伊豆市	湯ヶ島	(合)アラハラスヤッホ	林	8.81	○			400m以下	9				3	6		A						下層植生が順調に回復している	20-21
24		伊豆の国市	神島	川村林業(株)	林	7.36	○			400m以下	7			1	4	2		A						下層植生が順調に回復している	22-23
25		伊豆市	湯ヶ島	(株)天城農林	林	6.89	○			400m以下	9			8	1			A						下層植生が順調に回復している	24-26
26		裾野市	須山	裾野市森林組合	森	7.30	○			400~800m	7			3	4			A						下層植生が順調に回復している	
27		伊豆市	修善寺2	(合)アラハラスヤッホ	林	5.15	○			400m以下	5			2		3		A						下層植生が順調に回復している	
28		伊豆市	修善寺3	(合)アラハラスヤッホ	林	1.83	○			400m以下	2				1	1		A						下層植生が順調に回復している	
29		沼津市	戸田2	戸田森林組合	森	3.21	○			400m以下	3			2	1			A						下層植生が順調に回復している	
30		伊豆の国市	長瀬	愛鷹山森林組合	森	1.56	○			400m以下	2			2				A						下層植生が順調に回復している	
31		伊豆市	城	田方森林組合	森	1.43	○			400m以下	2				1		1	A						下層植生が順調に回復している	
32		伊東市	八幡野	高原林産(株)	林	1.86		○		400m以下	2						2	A						下層植生が順調に回復している	27-28
33		田方郡函南町	平井	カートランスアクト(有)	林	5.55			○	400m以下	6			1	2		3	A						下層植生が順調に回復している	29-30

※ 整備者区分 森：森林組合 林：林業事業者 建：建設業者 造：造園業者 団：NPO法人、任意団体、その他団体
※ 平均標高 400m以下、400~800m以下、800m超の3つの区分に分類

No	事務所	整備箇所(所在地)		整備者名	整備者区分(※)	整備面積(ha)	整備手法			平均標高(※)	プロット総数	調査プロットにおける下層植生が地面を覆う割合						最も多い評価	下層植生の発生遅れに影響を与えている要因の有無				下層植生回復状況(総合判定)	詳細資料ページ	
							人工林	災害	竹林・広葉樹等			C ~10%	B 10%~20%	A					シカ等の 被害	標高	土壌 侵食 (影響)	光環境			
														20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~								
34	富士	富士市	比奈	富士市森林組合	森	7.38	○			400~800m	8				3	3	2	A					下層植生が順調に回復している		
35		富士宮市	大鹿窪	(株)フォレストラヴェル	林	1.75	○	○		400m以下	3						3	A					下層植生が順調に回復している		
36		富士宮市	猪之頭	富士森林組合	森	24.46	○			800m以上	10		9	1				B		○	○			今後、下層植生の回復が見込める	31-32
37		富士宮市	内房	(株)フジタカの森	林	2.66	○	○		400m以下	4						4	A					下層植生が順調に回復している		
38		富士宮市	内房	(株)フジタカの森	林	8.96	○	○		400m以下	10						10	A					下層植生が順調に回復している	33-34	
39		富士宮市	北山	(株)フジタカの森	林	7.32	○	○		400~800m	8						8	A					下層植生が順調に回復している		
40		富士市	岩本	富士市森林組合	森	0.56			○	400m以下	1						1	A					下層植生が順調に回復している		
41		富士宮市	内房	(株)フォレストラヴェル	林	7.70	○	○	○	400m以下	10			5	2		3	A					下層植生が順調に回復している		
42		富士宮市	上柚野	(株)フォレストラヴェル	林	3.35	○		○	400m以下	5					3		2	A					下層植生が順調に回復している	35-36
43		中部	静岡市	葵区足久保奥組	静岡市森林組合	森	48.74	○			400m以下	10		2	8				A			○		下層植生が順調に回復している	37-38
44	静岡市		葵区梅ヶ島	鈴木林業	林	14.89	○			800m以上	10		4	6				A		○		○	下層植生が順調に回復している	39-40	
45	静岡市		清水区小河内	清水森林組合	森	17.51	○			400~800m	10						10	A					下層植生が順調に回復している	41-42	
46	静岡市		葵区油島	静岡市森林組合	森	1.81	○			400m以下	3			2	1				A					下層植生が順調に回復している	
47	静岡市		葵区梅ヶ島	鈴木林業	林	11.36	○			800m以上	10				2	3	5		A					下層植生が順調に回復している	
48	静岡市		葵区油山	マルヨ望月木材(有)	林	4.80	○			400m以下	7		3	4					A	○			○	下層植生が順調に回復している	
49	静岡市		葵区牛妻	(有)森下木材	林	5.98	○			400m以下	8		1	7					A					下層植生が順調に回復している	
50	静岡市		葵区相測	マルヨ望月木材(有)	林	6.23	○			400m以下	8		3	5					A	○			○	下層植生が順調に回復している	43-44
51	静岡市		葵区牛妻	(有)森下木材	林	0.16			○	400m以下	1							1	A					下層植生が順調に回復している	45-46
52	志太 榛原		藤枝市	瀬戸ノ谷(市ノ瀬)	森林組合おおいがわ	森	4.42	○			400~800m	5		2	2	1			A	○	○		○	下層植生が順調に回復している	
53		牧之原市	静谷	(株)兵庫親林開発	林	3.15	○			400m以下	3			1		1	1		A					下層植生が順調に回復している	
54		榛原郡川根本町	元藤川	森林組合おおいがわ	森	8.00	○			800m以上	9		1	8					A	○	○			下層植生が順調に回復している	
55		藤枝市	瀬戸ノ谷②	森林組合おおいがわ	森	3.34	○			400m以下	4			3	1				A					下層植生が順調に回復している	
56		榛原郡川根本町	梅地	森林組合おおいがわ	森	5.31	○			400~800m	8			8					A					下層植生が順調に回復している	
57		島田市	野田	特定非営利活動団体里山どんぐりの会	団	1.47	○			400m以下	1						1		A					下層植生が順調に回復している	
58		島田市	家山(前山)	森林組合おおいがわ	森	15.41	○			400~800m	10			8	2				A					下層植生が順調に回復している	
59		島田市	川根町身成	(株)兵庫親林開発	林	11.64	○			400m以下	10		1	8	1				A	○		○	○	下層植生が順調に回復している	47-48
60		榛原郡川根本町	久野脇	(有)ヤナザイ	林	22.44	○			400~800m	10		2	5	3				A		○	○		下層植生が順調に回復している	49-50
61		榛原郡川根本町	千頭	(有)落合製材所	林	1.88	○			400~800m	2			2					A					下層植生が順調に回復している	
62		島田市	福用	(有)落合製材所	林	4.39	○			400m以下	6			6					A					下層植生が順調に回復している	51-52
63		藤枝市	滝ノ谷	森林組合おおいがわ	森	8.07	○			400m以下	8		3	5					A	○	○		○	下層植生が順調に回復している	
64		島田市	家山	森林組合おおいがわ	森	17.65	○			400~800m	10			7	3				A					下層植生が順調に回復している	
65		榛原郡川根本町	水川	森林組合おおいがわ	森	19.62	○			400~800m	10		4	3	3				A	○	○		○	下層植生が順調に回復している	53-54
66		藤枝市	岡部町宮島	(有)森下木材	林	2.05	○			400m以下	3				1	2			A					下層植生が順調に回復している	
67		榛原郡川根本町	千頭	森林組合おおいがわ	森	5.63	○			400~800m	6			4	2				A					下層植生が順調に回復している	
68		藤枝市	瀬戸ノ谷(天王後)	森林組合おおいがわ	森	7.74	○			400~800m	9		4	4	1				A	○	○		○	下層植生が順調に回復している	

※ 整備者区分 森：森林組合 林：林業事業者 建：建設業者 造：造園業者 団：NPO法人、任意団体、その他団体
 ※ 平均標高 400m以下、400~800m以下、800m超の3つの区分に分類

No	事務所	整備箇所(所在地)		整備者名	整備者区分(※)	整備面積(ha)	整備手法			平均標高(※)	プロット総数	調査プロットにおける下層植生が地面を覆う割合						最も多い評価	下層植生の発生遅れに影響を与えている要因の有無				下層植生回復状況(総合判定)	詳細資料ページ
							人工林	災害	竹林・広葉樹等			C ~10%	B 10%~20%	A					シカ等の 被害	標高	土壌 侵食 (影響)	光環境		
														20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~							
69		島田市	笹間渡	森林組合おおいがわ	森	8.39	○			400m以下	9			7	2			A				下層植生が順調に回復している		
70		島田市	笹間上	森林組合おおいがわ	森	12.27	○			400~800m	10			7	3			A				下層植生が順調に回復している		
71		榛原郡川根本町	下長尾	森林組合おおいがわ	森	11.68	○			400m以下	10		1	8	1			A	○			下層植生が順調に回復している		
72		藤枝市	岡部町入野	NPO法人里山再生クラブ	団	1.52			○	400m以下	2					2		A				下層植生が順調に回復している	55-56	
73		牧之原市	勝田	NPO法人里山再生クラブ	団	0.89			○	400m以下	2					2		A				下層植生が順調に回復している		
74	中遠	掛川市	大和田	掛川市森林組合	森	62.38	○			400m以下	10			5	5			A				下層植生が順調に回復している	57-60	
75		周智郡森町	問詰	森町森林組合	森	34.80	○			400m以下	10			3	1	3	3	A				下層植生が順調に回復している	61-62	
76		周智郡森町	一宮	森町森林組合	森	25.08	○			400m以下	10			1	4	2	3	A				下層植生が順調に回復している		
77		掛川市	倉真・初馬	田旗造園建設(株)	造	26.79	○			400m以下	10			2	8			A				下層植生が順調に回復している		
78		周智郡森町	一宮	森町森林組合	森	4.92	○			400m以下	5			2		1	2	A				下層植生が順調に回復している		
79		菊川市	下平川	NPO法人里山再生クラブ	団	2.55			○	400m以下	3					1	2	A				下層植生が順調に回復している		
80		御前崎市	下朝比奈	(株)西島土木	建	0.23			○	400m以下	1						1	A				下層植生が順調に回復している		
81		菊川市	西方	(株)西島土木	建	2.00			○	400m以下	2						2	A				下層植生が順調に回復している		
82		菊川市	丹野	(株)西島土木	建	3.74		○	○	400m以下	6						1	5	A				下層植生が順調に回復している	63-64
83		西部 (天竜)	浜松市	北区引佐町渋川	引佐町森林組合	森	1.47	○	○		400m以下	2			1	1			A				下層植生が順調に回復している	
84	浜松市		北区三ヶ日町本坂	引佐町森林組合	森	2.61	○			400m以下	3			1	1	1		A				下層植生が順調に回復している		
85	浜松市		天竜区春野町堀之内	春野森林組合	森	11.85	○			400m以下	10		3	2	2	1	2	A		○		下層植生が順調に回復している		
86	浜松市		天竜区佐久間町上平山	佐久間森林組合	森	0.81	○			400~800m	2			2				A				下層植生が順調に回復している		
87	浜松市		天竜区龍山町下平山	龍山森林組合	森	15.90	○			400~800m	10			10				A				下層植生が順調に回復している	65-66	
88	浜松市		天竜区春野町川上	春野森林組合	森	23.10	○			400~800m	10		3	3	1	2	1	A	○	○		下層植生が順調に回復している		
89	浜松市		天竜区春野町胡桃平	春野森林組合	森	41.40	○			400~800m	10		3	4	1		2	A	○	○		下層植生が順調に回復している	67-68	
90	浜松市		天竜区水窪町奥領家	水窪町森林組合	森	10.44	○			800m以上	10			10				A				下層植生が順調に回復している	69-70	
91	浜松市		天竜区西雲名	天竜森林組合	森	4.70	○			400m以下	5			1	1	2	1	A				下層植生が順調に回復している	71-72	
92	浜松市		天竜区水窪町奥領家	水窪町森林組合	森	4.48	○			400~800m	5			5				A				下層植生が順調に回復している		
93	浜松市		天竜区横山町	(株)フジイチ	林	0.88			○	400m以下	1						1	A				下層植生が順調に回復している	73-74	

※ 整備者区分 森：森林組合 林：林業事業者 建：建設業者 造：造園業者 団：NPO法人、任意団体、その他団体
 ※ 平均標高 400m以下、400~800m以下、800m超の3つの区分に分類

令和4年度整備箇所のうち
令和5年度評価委員会での評価対象箇所

整備年度	令和4年度		
所在地	賀茂郡松崎町池代	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	チーム北見フォレストワーカーズ	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	17.76ha	補助金額(円)	13,862,000	補助単価(円)	780,518	立木密度 (本/ha)	前	1,900					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	40~84	権利者数	4		後	1,140					
作業別事業量	環境伐 17.76ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	401m	簡易 作業路	4,833m	調査計画	17.76ha	その他	-
実行経費(円)	9,241,933	-	-	850,521	2,543,051	2,302,383	-	-					

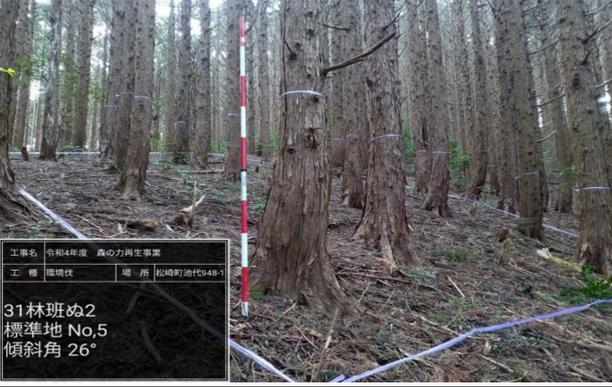
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	2	5	3	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高		土壌	有	光環境	有	その他	
--------	--	----	--	----	---	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

<p>整備前</p>  <p>下層植生が消滅している(植被率10%以下)</p> <p>工事名 令和4年度 森の力再生事業 工種 環境伐 場所 松崎町池代948-1 31林班ぬ2 標準地 No.5 傾斜角 26°</p> <p>R 4.4撮影</p>	<p>整備直後</p>  <p>伐採率40%で群状伐採等を実施した</p> <p>工事名 令和4年度 森の力再生事業 工種 環境伐 地点 松崎町池代 948-1 松崎町 31林班 ぬ2 標準地No.5 整備後写真 チーム北見フォレストワーカーズ</p> <p>R4.10撮影</p>
<p>整備後3年</p>  <p>林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%~40%)</p> <p>工事名 令和7年度森の力再生事業 工種 R04更新状況調査測 点松崎町池代 30林班 ち-1 標準地 NO.5 状況写真</p> <p>R7.6撮影</p>	<p>整備後3年</p>  <p>シロダモ(常緑高木)等が発生している。</p> <p>工事名 令和7年度森の力再生事業 工種 R04更新状況調査測 点松崎町池代 30林班 ち-1 標準地 NO.5 状況写真</p> <p>R7.6撮影</p>

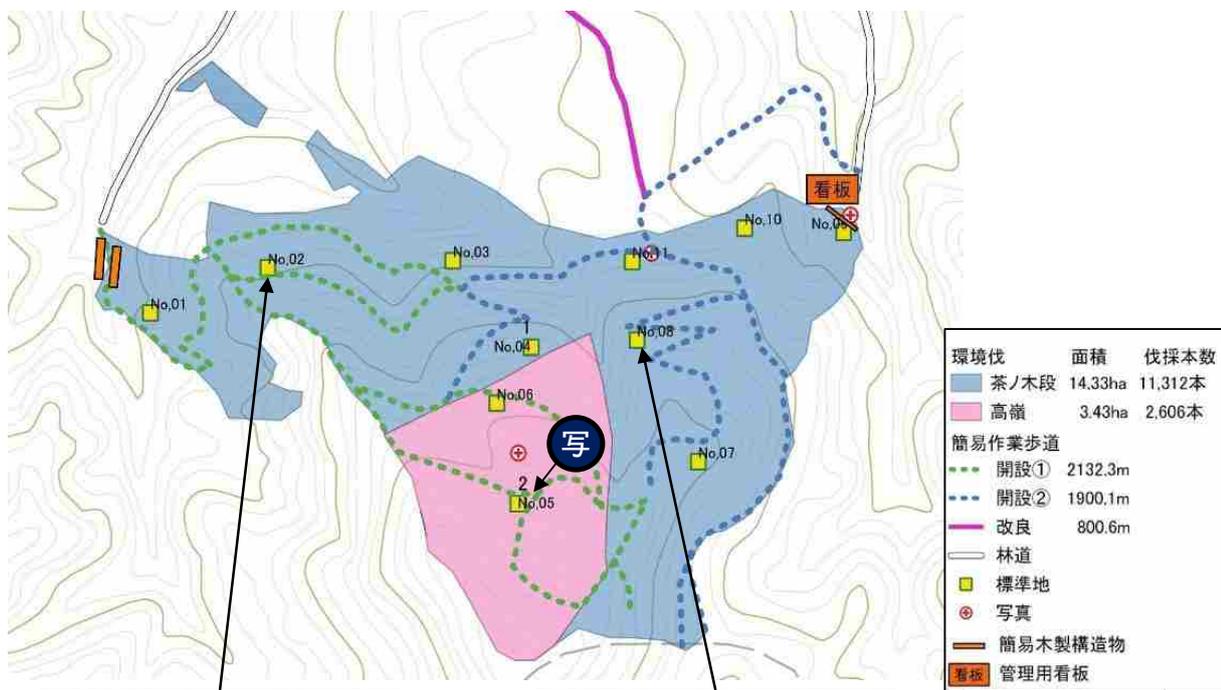
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、整備3年後の現在、下層植生は順調に回復している。</p>	

6 備考

標高300~500m

位置図・実績図



プロットNo.2



プロットNo.8(B評価)

整備年度	令和4年度		
所在地	下田市大賀茂	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	一般社団法人日本自然環境保全協会	整備者区分	NPO等

1 整備の概要

施工面積	3.71ha	補助金額(円)	2,813,000	補助単価(円)	758,221	立木密度(本/ha)	前	2,513					
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	37~67	権利者数	3		後	1,508					
作業別事業量	環境伐 3.71ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	151m	簡易作業路	309m	調査計画	3.71ha	その他	-
実行経費(円)	1,865,715		-		-		316,371		211,193		573,199		-

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	3	0	0	1	0	1	1	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)



5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、3年後の現在、下層植生は順調に回復している。</p>	

6 備考

標高100~150m

位置図・実績図



整備地
(下田市大賀茂)



環境伐エリア整備面積: 3.71 ha
簡易木製構造物: 151.2m設置
簡易作業歩道: 309.8m開設



プロットNo.2

整備年度	令和4年度		
所在地	下田市北湯ヶ野	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	株式会社いなざ林業	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	1.70ha	補助金額(円)	2,046,000	補助単価(円)	1,203,529	立木密度 (本/ha)	前	2,041					
主要な樹種 (整備前)	ヒノキ	樹齢	37~52	権利者数	1		後	1,225					
作業別事業量	環境伐 1.70ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	61m	簡易 作業路	315m	調査計画	1.70ha	その他	-
実行経費(円)	970,330	-	-	130,638	953,575	332,580	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	2	0	0	1	1	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

<p>整備前 下層植生が消滅している(植被率10%以下)</p>  <p>R4.4撮影</p>	<p>整備直後 伐採率40%で列状伐採等を実施した</p>  <p>R4.7撮影</p>
<p>整備後3年 林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%~60%)</p>  <p>R7.7撮影</p>	<p>整備後3年 シロダモ(常緑高木)等が発生している</p>  <p>R7.7撮影</p>

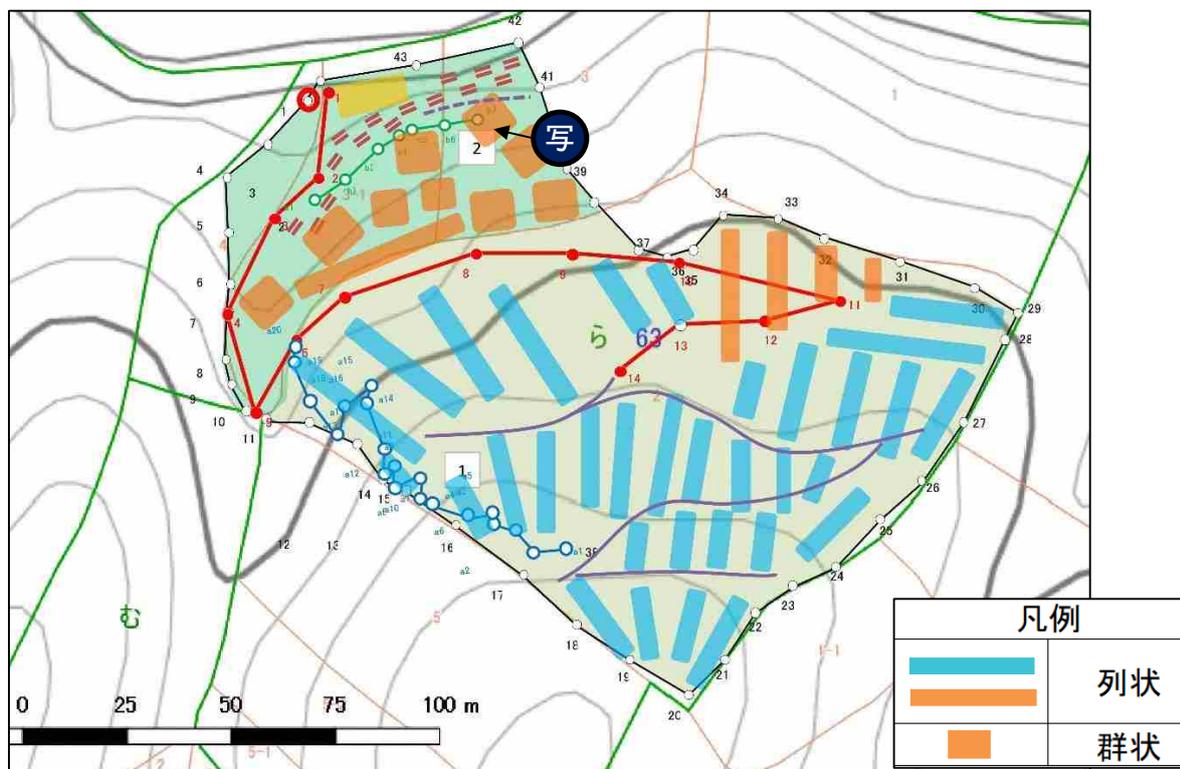
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で列状伐採等を行った結果、整備3年後の現在、下層植生は順調に回復している。</p>	

6 備考

標高150~200m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	下田市河内	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	伊豆森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	1.65ha	補助金額(円)	944,000	補助単価(円)	572,121	立木密度 (本/ha)	前	1,461					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	29~80	権利者数	1		後	876					
作業別事業量	環境伐 1.65ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	48m	簡易 作業路	-	調査計画	1.65ha	その他	-
実行経費(円)	666,000	-	-	91,000	-	272,000	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	2	0	0	1	0	1	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

<p>整備前 下層植生が消滅している(植被率10%以下)</p>  <p>工事名 森の力再生事業 工種 河内河内 プロット</p> <p>R5.1撮影</p>	<p>整備直後 伐採率40%で列状伐採等を実施した</p>  <p>工事名 令和4年度 森の力再生事業 河内 工種 河内 完成</p> <p>R5.2撮影</p>
<p>整備後3年 林内に光が入り下層植生が回復している(植被率60~80%)</p>  <p>工事名 森の力再生事業 工種 三年目調査 河内河内・標準地 植生回復状況</p> <p>R7.8撮影</p>	<p>整備後3年 アリドオン(常緑低木)などが発生している</p>  <p>工事名 森の力再生事業 工種 三年目調査 河内河内・標準地 植生回復状況</p> <p>R7.8撮影</p>

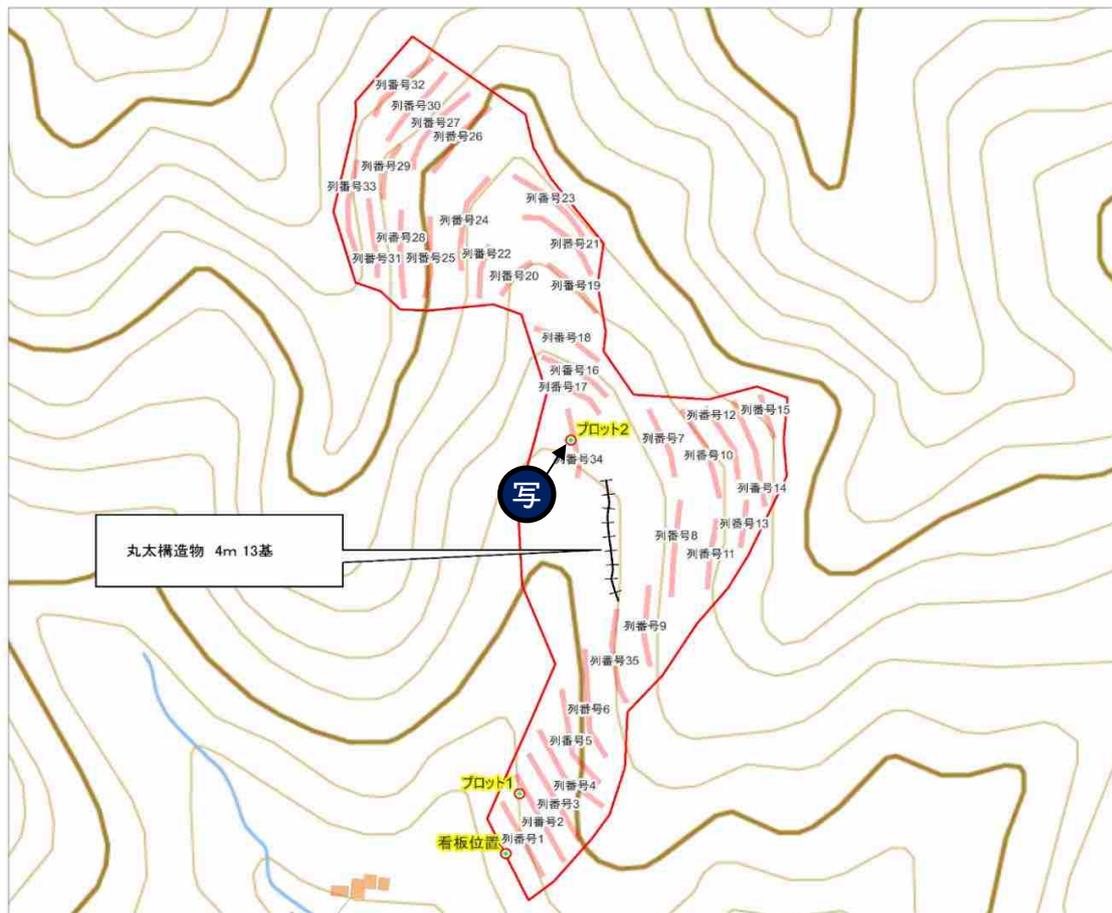
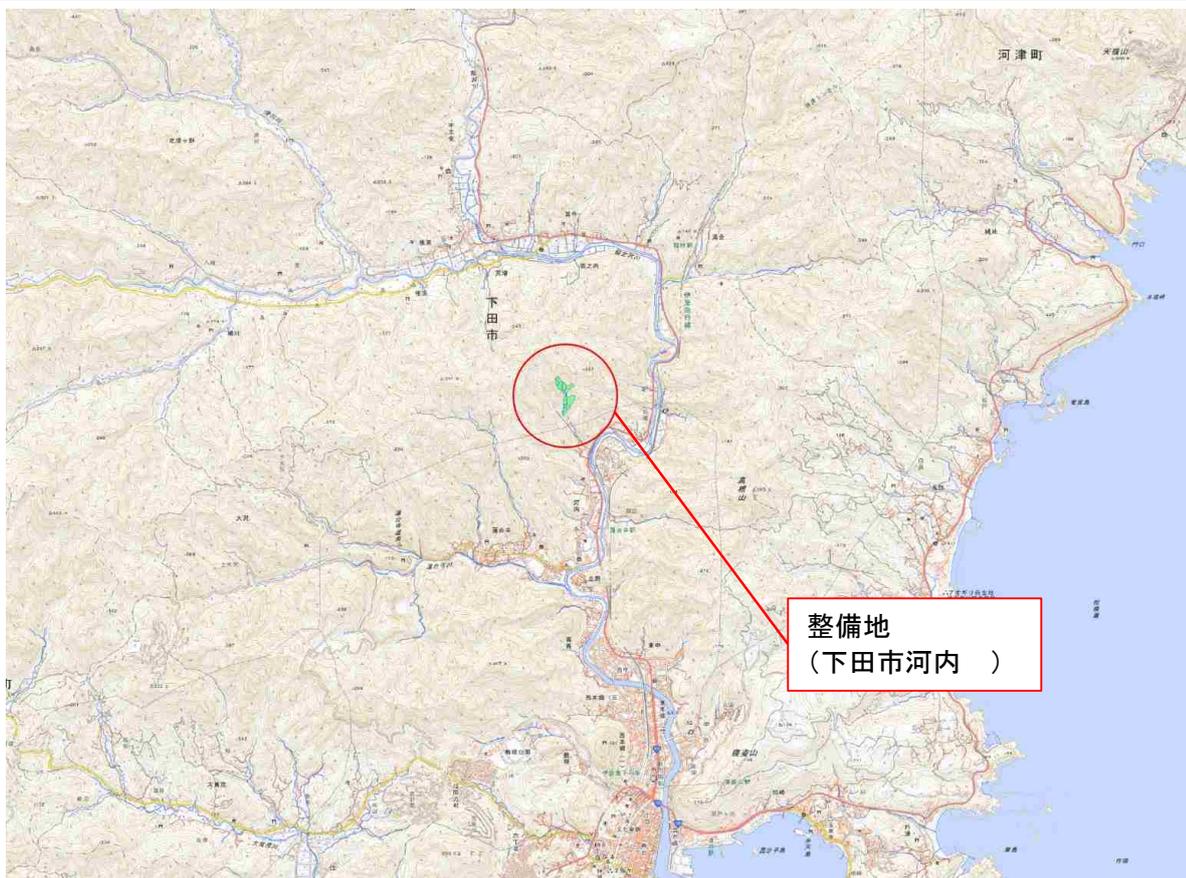
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で列状伐採等を行った結果、3年後にはシカの食害が確認された箇所もあったが、下層植生は順調に回復している。</p>	

6 備考

標高100~150m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	賀茂郡河津町逆川	整備内容	竹林・広葉樹等再生整備(整理伐)
整備者	株式会社いわずさ林業	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	1.07ha	補助金額(円)	3,604,000	補助単価(円)	3,368,224	立木密度 (本/ha)	前	3,900						
主要な樹種 (整備前)	スダジイ	樹齢	68	権利者数	1		後	2,500						
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	-	整理伐	1.07ha	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	1.07ha	その他	-
実行経費(円)	-	-	3,475,576	-	-	247,800	-	-						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	1	0	0	1	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高		土壌		光環境		その他	
--------	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率50%で択伐を実施した
			
	R5.1撮影		R5.3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20~40%)	整備後3年	シロダモ(常緑高木)などが発生している
			
	R7.8撮影		R7.8撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前はスダジイ等の常緑高木により林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率50%で択伐を行った結果、整備3年後の現在は下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高250m

位置図・実績図



凡例	
作業範囲	
管理看板	
標準地	

整備年度	令和4年度		
所在地	裾野市深良	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	裾野市森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	17.05ha		補助金額(円)	10,754,000		補助単価(円)	630,733		立木密度 (本/ha)	前	1,100			
主要な樹種 (整備前)	スギ、ヒノキ		樹齢	51~86		権利者数	1			後	715			
作業別事業量	環境伐	17.05ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	400m	簡易 作業路	1,550m	調査計画	17.05ha	その他	-
実行経費(円)	4,204,856		-		-		813,519		4,468,189		1,918,939		-	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	0	0	0	2	8	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 8)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率35%で列状伐採等を実施した
			
	R4.5 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	キリ(落葉高木)等が発生している
			
	R7.9 撮影		R7.9 撮影

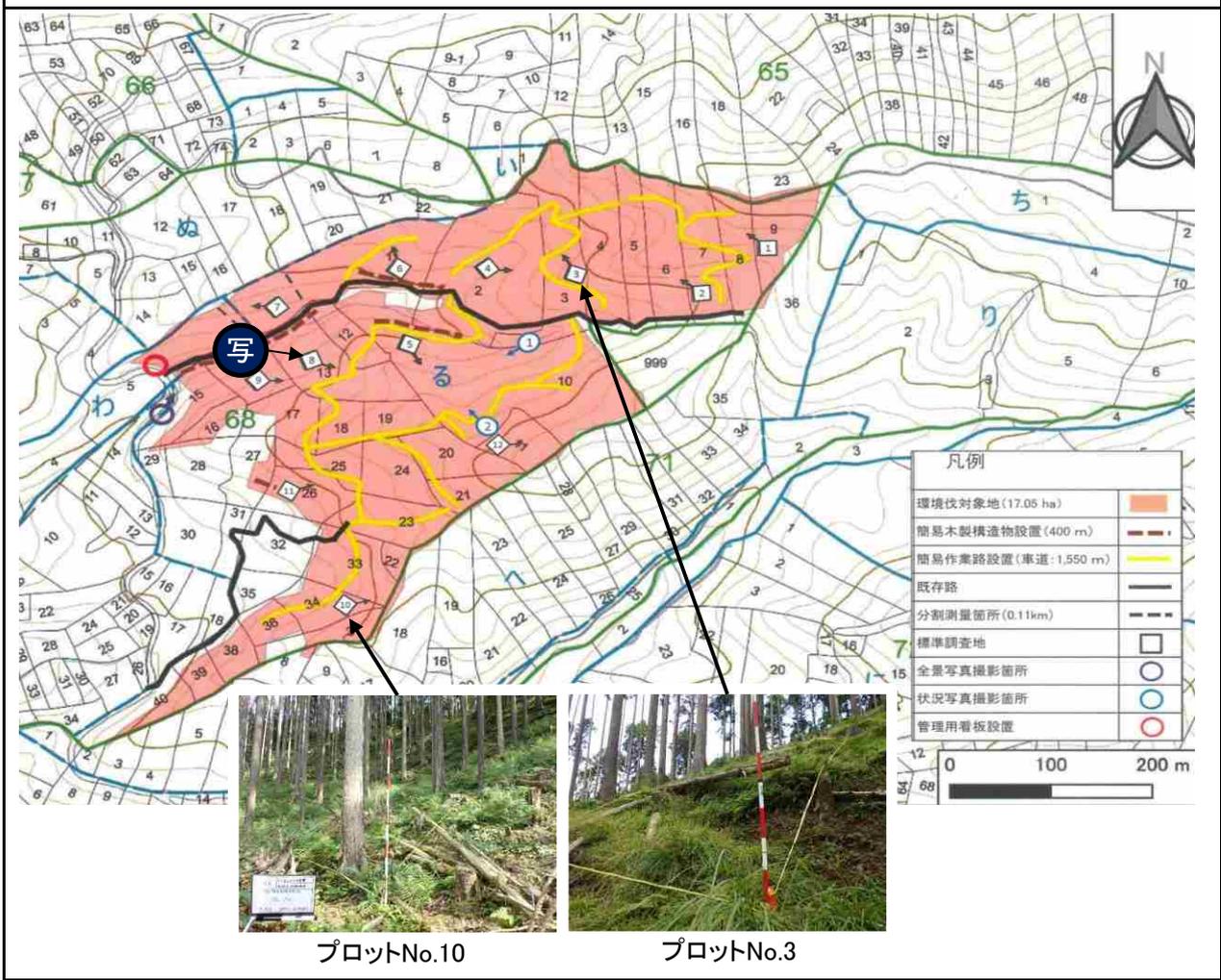
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率35%で列状伐採を行った結果、3年後には下層植生が順調に回復している。	

6 備考

標高:400m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	伊豆市湯ヶ島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	合同会社アラハラスヤッホ	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	8.81ha		補助金額(円)	6,449,000		補助単価(円)	732,009		立木密度 (本/ha)	前	1,470			
主要な樹種 (整備前)	スギ、ヒノキ		樹齢	53~80		権利者数	4			後	940			
作業別事業量	環境伐	8.81ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	1,250m	簡易 作業路	-	調査計画	8.81ha	その他	-
実行経費(円)	2,989,042		-		-		2,381,019		-		1,140,530		-	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	9	0	0	0	3	6	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高		土壌		光環境		その他	
--------	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 3)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率36%で群状伐採等を実施した
			
	R4.5 撮影		R4.12 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%以上)	整備後3年	アカメガシワ(落葉高木)などが発生している
			
	R7.8 撮影		R7.8 撮影

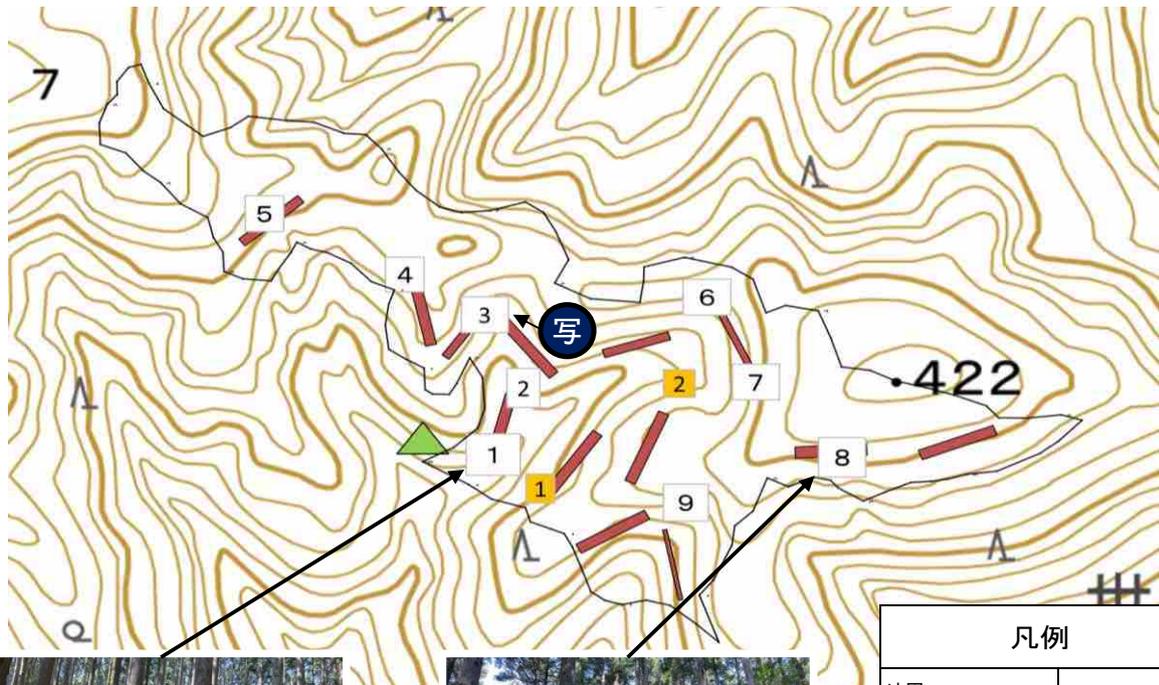
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率36%で群状伐採を行った結果、3年後には下層植生が順調に回復している。	

6 備考

標高200~400m

位置図・実績図



プロットNo.1



プロットNo.8

凡例	
外周	
簡易木製構造物	
標準地	
荒廃状況写真	
管理看板位置	

整備年度	令和4年度		
所在地	伊豆の国市神島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	川村林業株式会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	7.36ha		補助金額(円)	3,655,000		補助単価(円)	496,603		立木密度 (本/ha)	前	1,620			
主要な樹種 (整備前)	スギ、ヒノキ		樹齢	51~70		権利者数	2			後	970			
作業別事業量	環境伐	7.36ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	7.36ha	その他	-
実行経費(円)	3,348,500		-		-		-		-		836,032	-		

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	7	0	0	1	4	2	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 6)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4.4 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%以上)	整備後3年	アオキ(常緑低木)などが発生している
			
	R7.8 撮影		R7.8 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採を行った結果、3年後には下層植生が順調に回復している。	

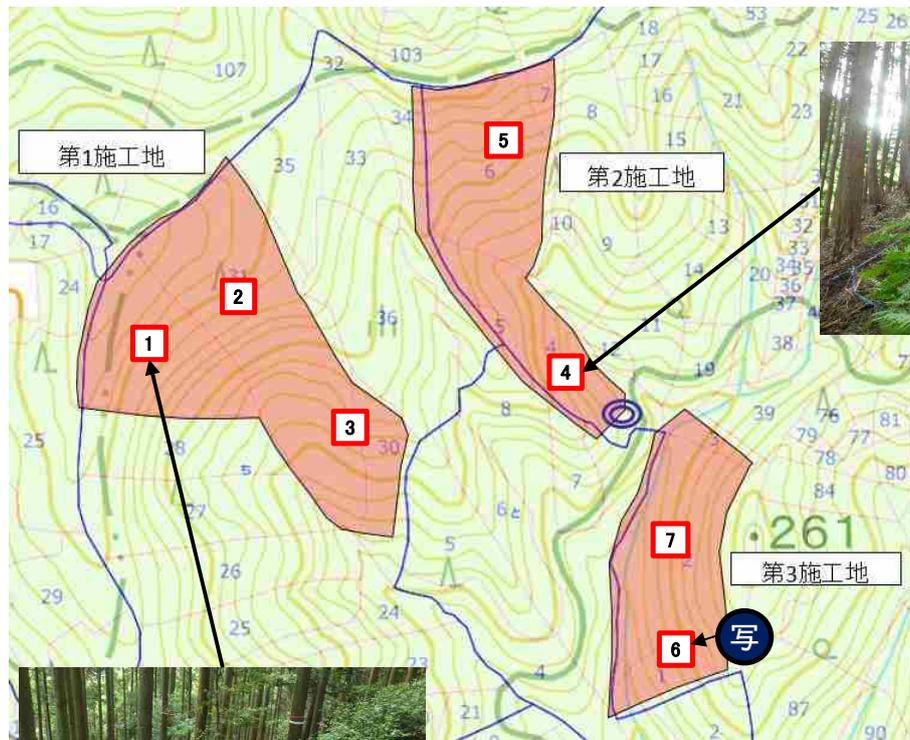
6 備考

標高:100~400m

位置図・実績図



整備地
(伊豆の国市神島)



プロットNo.4



プロットNo.1

凡例
伐採範囲
看板
写

整備年度	令和4年度		
所在地	伊豆市湯ヶ島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	株式会社天城農林	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	6.89ha	補助金額(円)	3,687,000	補助単価(円)	535,123	立木密度 (本/ha)	前	1,530					
主要な樹種 (整備前)	スギ、ヒノキ	樹齢	45~57	権利者数	2		後	995					
作業別事業量	環境伐 6.89ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	314m	簡易 作業路	-	調査計画	6.89ha	その他	-
実行経費(円)	2,558,937	-	-	604,411	-	759,852	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	9	0	0	8	1	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 6)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率35%で群状伐採等を実施した
	R4.6 撮影		R4.12 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%以上)	整備後3年	マンリョウ(常緑低木)などが発生している
	R7.8 撮影		R7.8 撮影

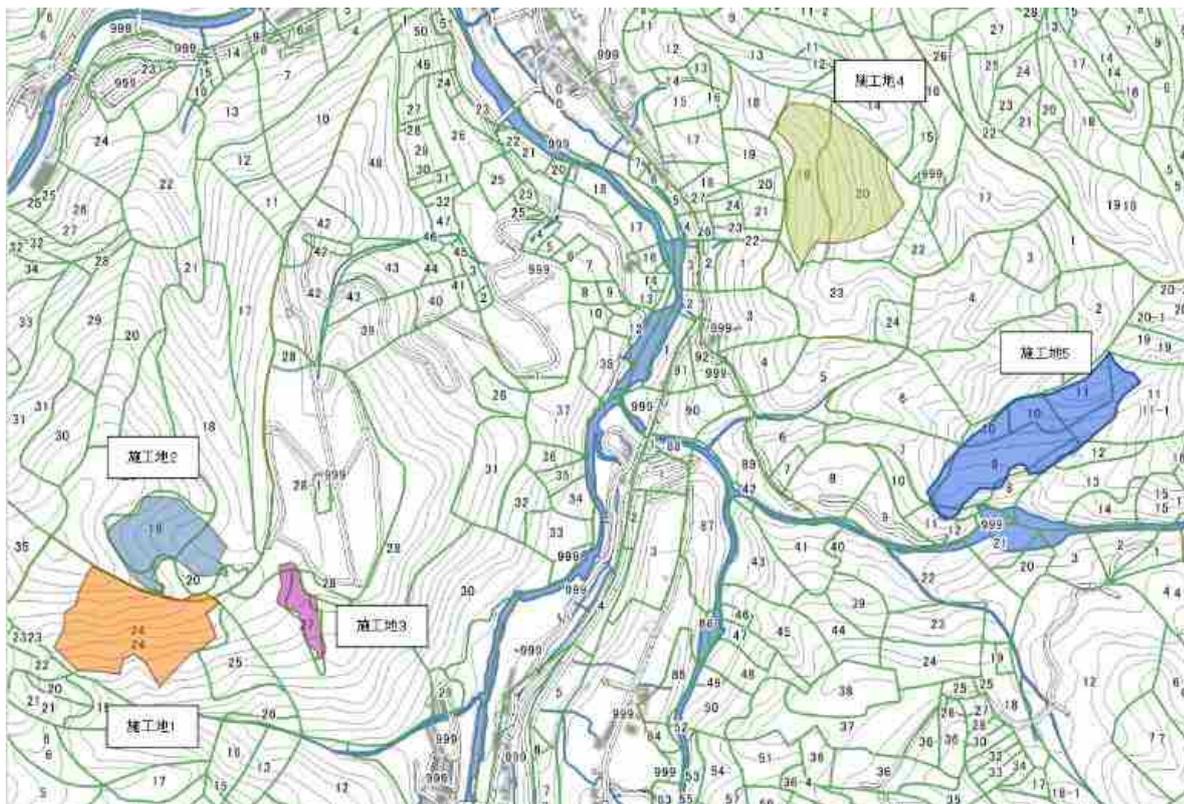
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率35%で群状伐採を行った結果、3年後には下層植生が順調に回復している。	

6 備考

標高: 200~400m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	伊東市八幡野	整備内容	人工林再生整備(倒木等処理)
整備者	高原林産株式会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	1.86ha	補助金額(円)	4,300,000	補助単価(円)	2,311,827	立木密度 (本/ha)	前	-						
主要な樹種 (整備前)	スギ、ヒノキ	樹齢	62~77	権利者数	3		後	-						
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	1.86ha	整理伐	-	木製 構造物	43m	簡易 作業路	438m	調査計画	1.86ha	その他	-
実行経費(円)	-	3,239,539	-	1,203,581	173,373	453,298	-	-						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	2	0	0	0	0	0	2	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	倒木が集団で発生している(被害率40%)	整備直後	風倒木の処理を行った
			
	R4.11 撮影		R5.2 撮影
整備後3年	風倒木を処理したことで下層植生が回復している(植被率80%)	整備後3年	クロキ(常緑小高木)等が発生している
			
	R7.6 撮影		R7.6 撮影

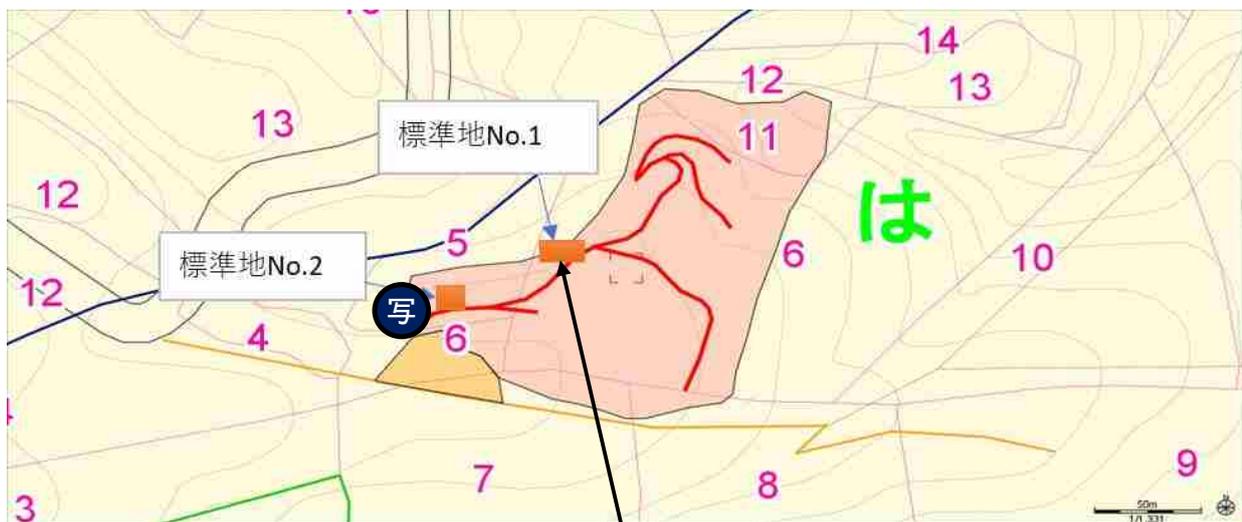
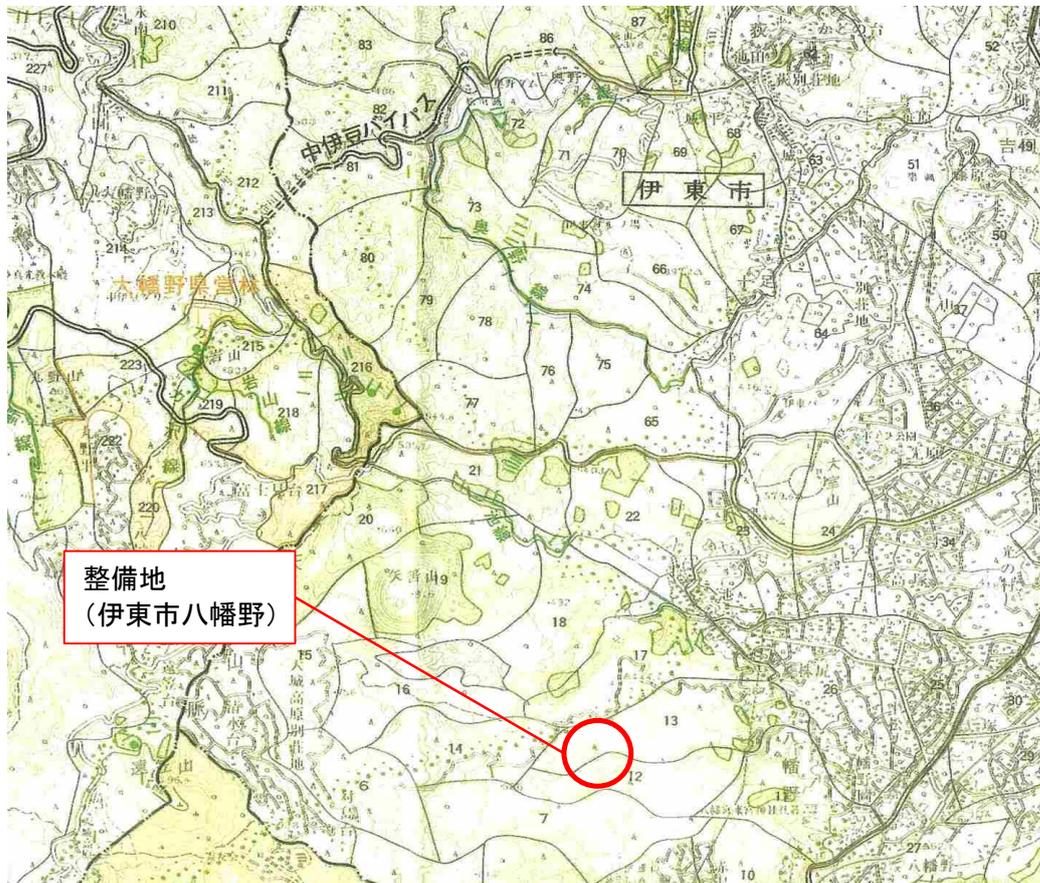
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
本整備地は、令和元年台風15号の通過により集団で倒木が発生したことから、倒木処理を行った。その結果、林内の下層植生が順調に回復していることが確認できた。	

6 備考

標高: 200~400m

位置図・実績図



機械による倒木処理(参考)



プロットNo.1

凡例		
項目	数量	凡例
倒木処理	1.86ha	
作業道	438m	
作業道(既設)	---	
簡易木製構造物設置	45m	
標準地調査実施箇所	3箇所	
写真撮影位置	3箇所	
看板設置位置	1箇所	
既設土場	1箇所	

整備年度	令和4年度		
所在地	田方郡函南町平井	整備内容	竹林・広葉樹等再生整備(整理伐)
整備者	カートランス・アクト有限会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	5.55ha	補助金額(円)	18,447,000	補助単価(円)	3,323,783	立木密度 (本/ha)	前	3,660						
主要な樹種 (整備前)	広葉樹	樹齢	37~67	権利者数	14		後	1,830						
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	-	整理伐	5.55ha	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	5.55ha	その他	-
実行経費(円)	-	-	17,468,194	-	-	1,375,400	-	-						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	6	0	0	1	2	0	3	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率50%で伐採を実施した
			
	R4.10 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	ホウノキ(落葉高木)等が発生している
			
	R7.9 撮影		R7.9 撮影

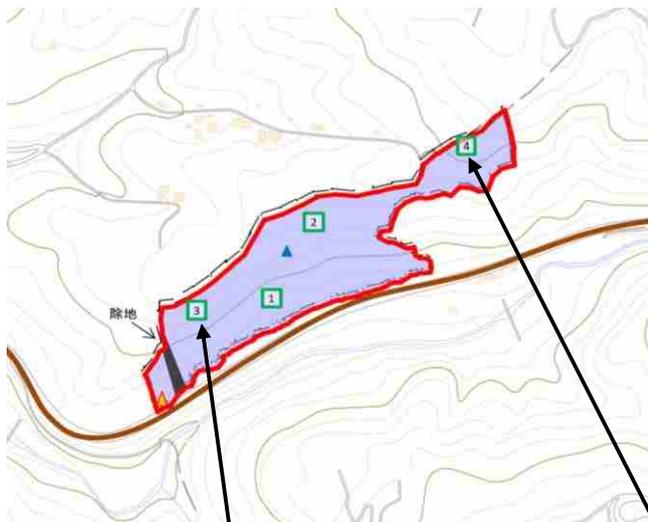
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は立木が密集しており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率50%で整理伐を行った結果、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高200~400m

位置図・実績図



プロットNo.3



プロットNo.4

凡例	
	施業区域(整理伐)
	標準地
	既設道
	荒廃状況写真
	管理看板位置

整備年度	令和4年度		
所在地	富士宮市猪之頭	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	富士森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	24.46ha	補助金額(円)	27,704,000	補助単価(円)	1,132,625	立木密度 (本/ha)	前	2,318					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	56~81	権利者数	1		後	1,507					
作業別事業量	環境伐 24.46ha	倒木等 処理	—	整理伐	—	木製 構造物	2,200m	簡易 作業路	—	調査計画	24.46ha	その他	1式(モノレール)
実行経費(円)	11,179,700	—	—	4,185,400	—	2,661,145	9,690,000						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	9	1	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	有	土壌	有	光環境	その他
--------	----	---	----	---	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 9)

整備前	下層植生が消滅している(植被率0%)	整備直後	伐採率35%で群状伐採等を実施した
			
	R4 .11撮影		R5 .3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復が見込まれる(植被率10%以上20%以下)	整備後3年	開空度30%以上であり、林内に光が入っている
			
	R7 .8撮影		R7 .8撮影

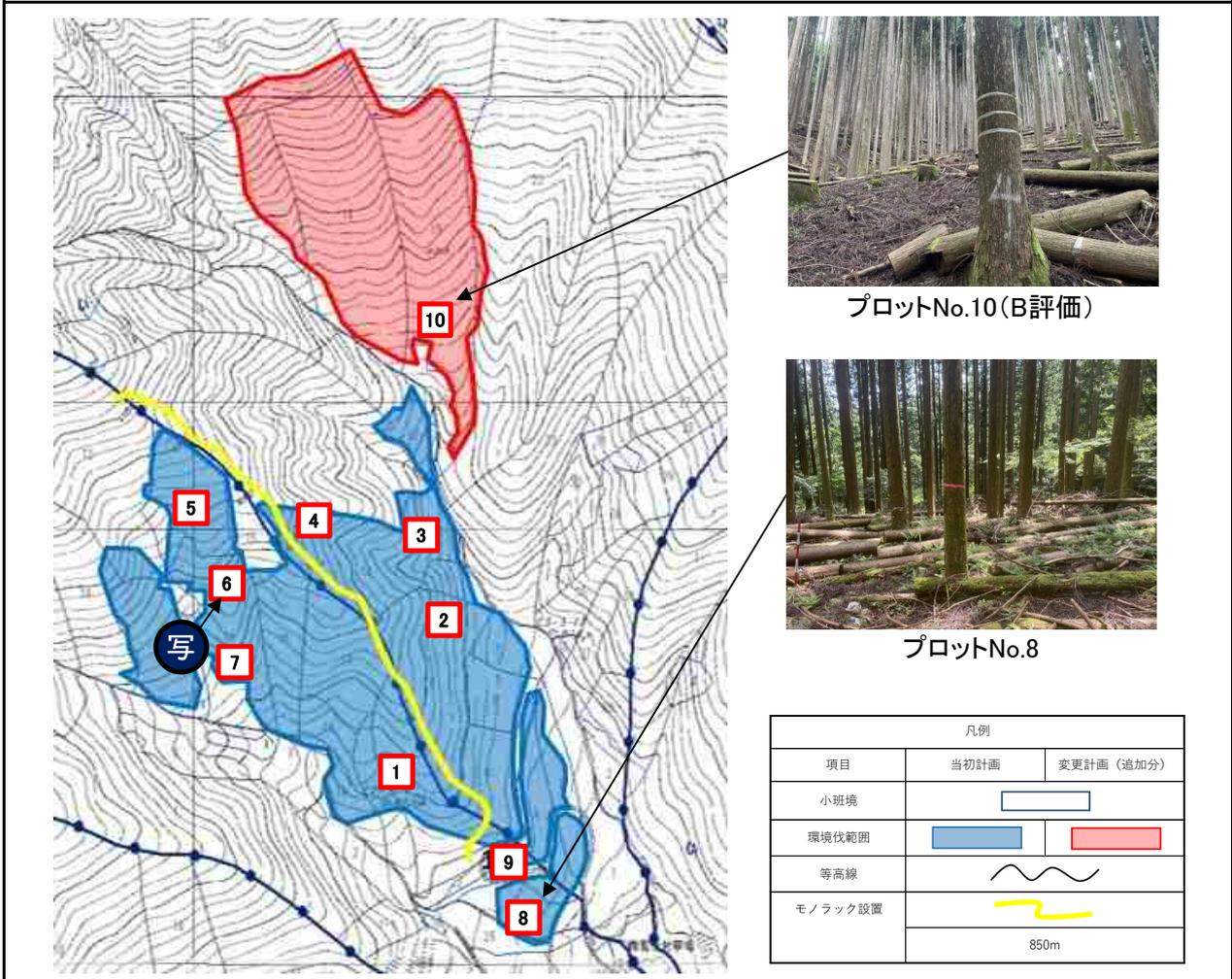
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	今後、回復が見込める
整備前は下層植生が消滅していたため、伐採率35%で群状・単木伐採を行ったが、整備地の一部で表土の侵食が見られ、標高の影響もあり、植生の回復が遅れている。光環境は良好であり、今後植生の回復が見込めることから経過観察とし、来年度再調査を実施する。	

6 備考

標高800m~1,050m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	富士宮市内房	整備内容	人工林再生整備(倒木等処理)
整備者	株式会社フジタカの森	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	8.96ha	補助金額(円)	12,580,000	補助単価(円)	1,404,018	立木密度 (本/ha)	前	—				
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	49~101	権利者数	8		後	—				
作業別事業量	環境伐 7.03ha	倒木等 処理 1.93ha	整理伐	—	木製 構造物	880m	簡易 作業路	1,813m	調査計画	8.96ha	その他	—
実行経費(円)	3,199,740	5,393,375	—	1,691,490	1,097,800	1,396,970	—					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	0	0	0	0		10

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 10)

整備前	台風により、倒木被害が発生	整備直後	倒木等処理を実施
			
	R4 .7撮影		R5 .3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	主な樹高0.3メートル以上の広葉樹
			
	R7 .8撮影		R7 .8撮影

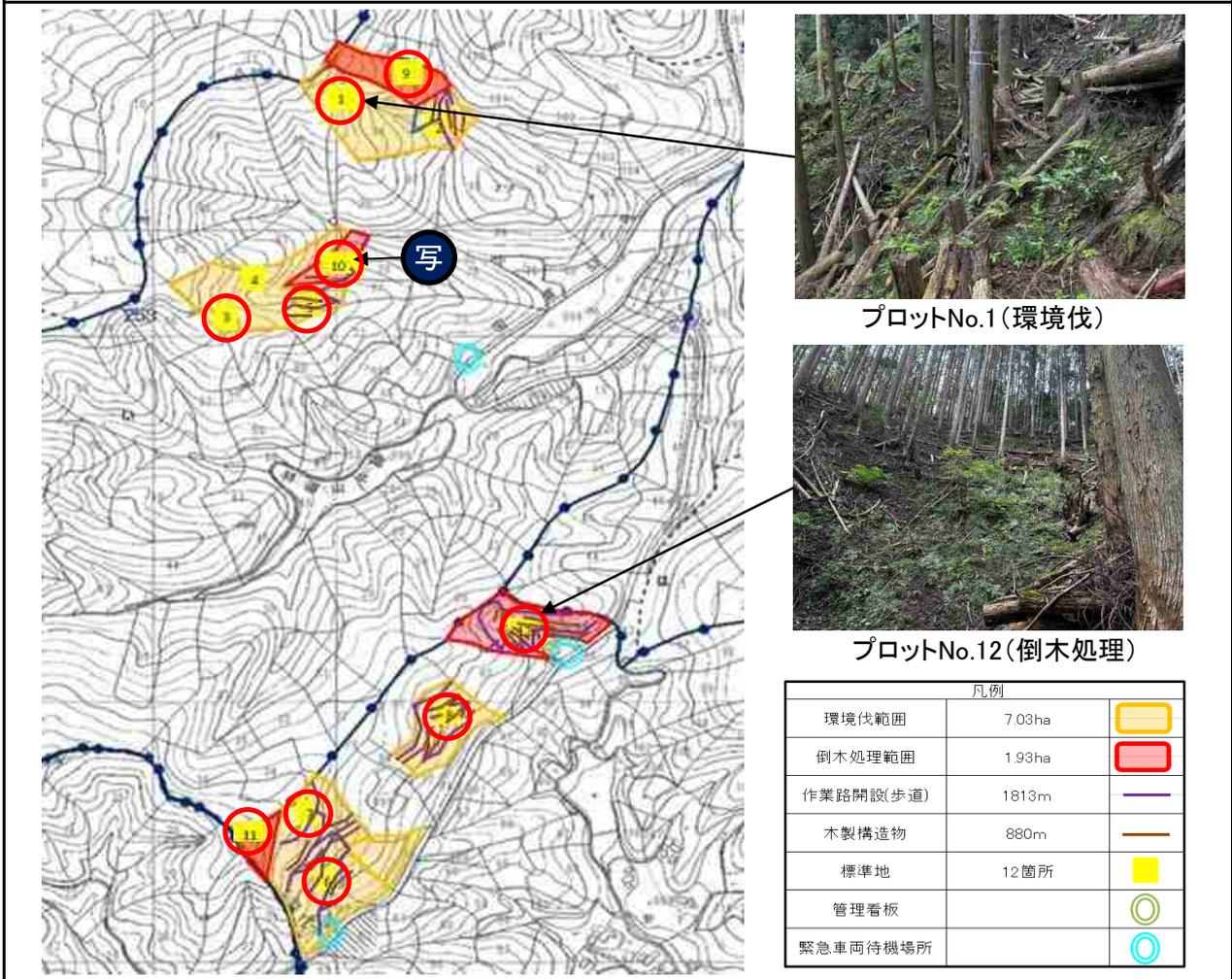
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
風倒木および今後風倒木となる恐れのある立木の処理を行った結果、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高250m~350m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度			
所在地	富士宮市上柚野	整備内容	竹林・広葉樹林等再生整備(整理伐)	
整備者	株式会社フォレストラヴェル		整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	3.35ha		補助金額(円)	8,268,000		補助単価(円)	2,468,060		立木密度(本/ha)	前	—			
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ・タケ		樹齢	55~83		権利者数	8			後	—			
作業別事業量	環境伐	2.81ha	倒木等処理	—	整理伐	0.54ha	木製構造物	200m	簡易作業路	1,475m	調査計画	3.35ha	その他	竹破碎処理
実行経費(円)	1,279,850		—		2,108,950		423,100		2,847,860		1,179,950		801,550	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	5	0	0	0	3	0	2	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	竹が密生し、下層植生が消滅	整備直後	竹林の皆伐を実施
			
	R4 .8撮影		R5 .3撮影

整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	主な樹高0.3メートル以上の広葉樹
			
	R7 .8撮影		R7 .8撮影

※撮影後、竹伐採

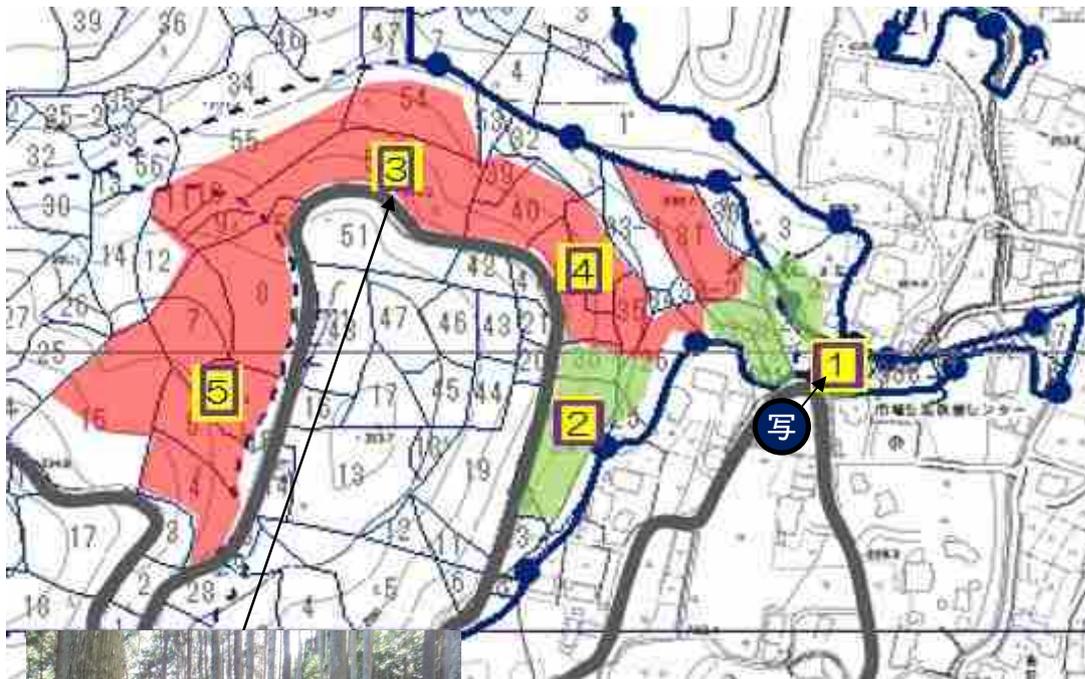
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は下層植生が消滅していたが、タケの皆伐を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高25m~300m

位置図・実績図



プロットNo.3(環境伐)

凡例	
環境伐範囲	
竹林整備範囲	
標準地	
更新標準地調査	

整備年度	令和4年度		
所在地	静岡県葵区足久保奥組	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	静岡県森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	48.74ha	補助金額(円)	24,620,000	補助単価(円)	505,130	立木密度 (本/ha)	前	1,298					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	22~72	権利者数	6		後	779					
作業別事業量	環境伐 48.74ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	5,290m	調査計画	48.74ha	その他	-
実行経費(円)	16,030,585	-	-	-	3,179,200	5,699,402	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	2	8	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	有	その他
--------	----	----	-----	---	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 9)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した。
	R4.4 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後3年	ヒサカキ(常緑低木)などが発生している
	R7.7 撮影		R7.7 撮影

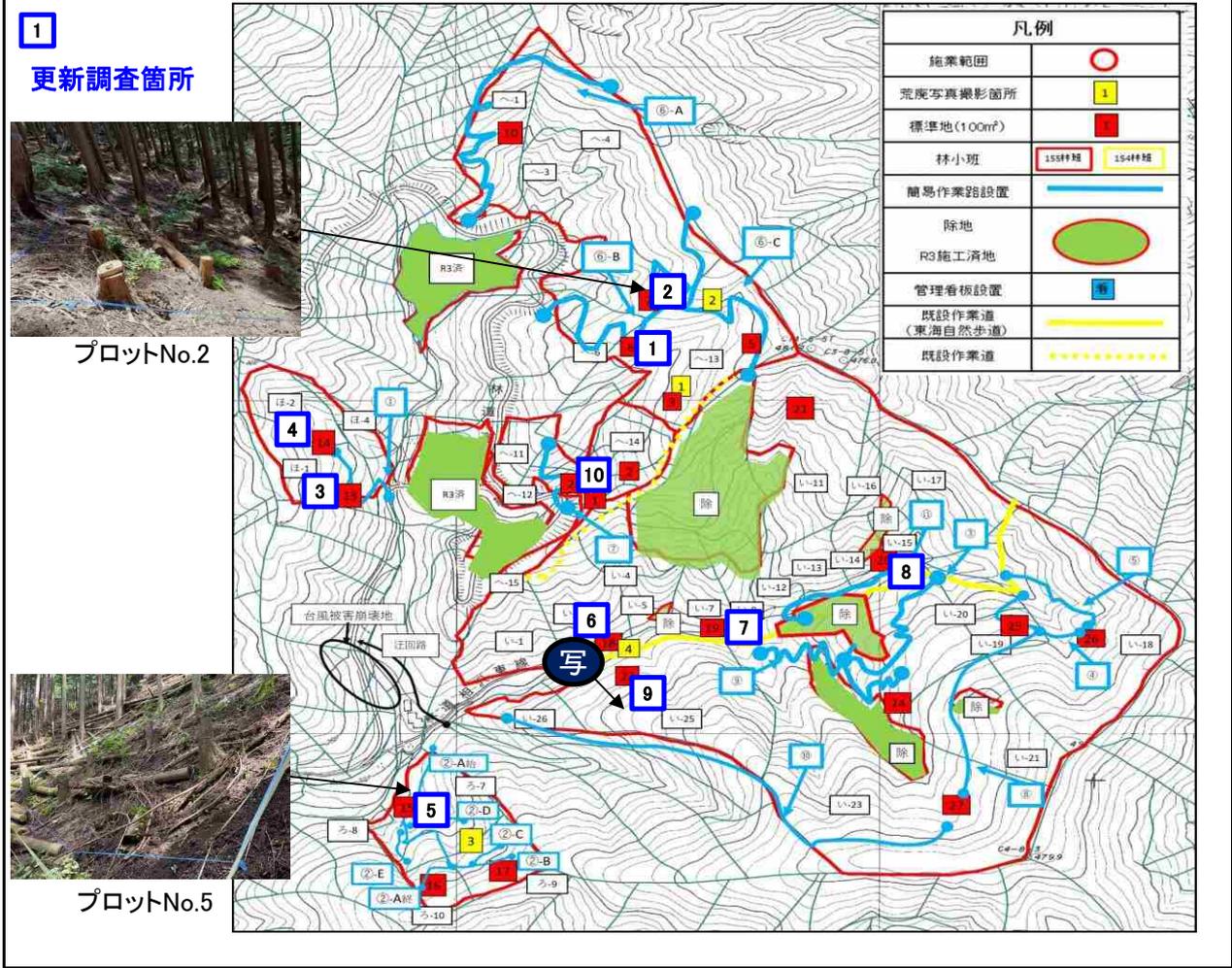
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高250~450m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	静岡県葵区梅ヶ島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	鈴木林業 鈴木英次	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	14.89ha	補助金額(円)	13,527,000	補助単価(円)	908,463	立木密度 (本/ha)	前	2,300					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	52~63	権利者数	2		後	1,380					
作業別事業量	環境伐 14.89ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	300m	簡易 作業路	2,350m	調査計画	14.89ha	その他	モノレール設置撤去
実行経費(円)	9,380,875	-	-	926,100	1,466,325	1,825,250	3,141,600						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	4	6	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	有	土壌	光環境	有	その他
--------	----	---	----	-----	---	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
R4.7 撮影		R4.11 撮影	
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後3年	アセビなどの発生がみられる
			
R7.7 撮影		R7.7 撮影	

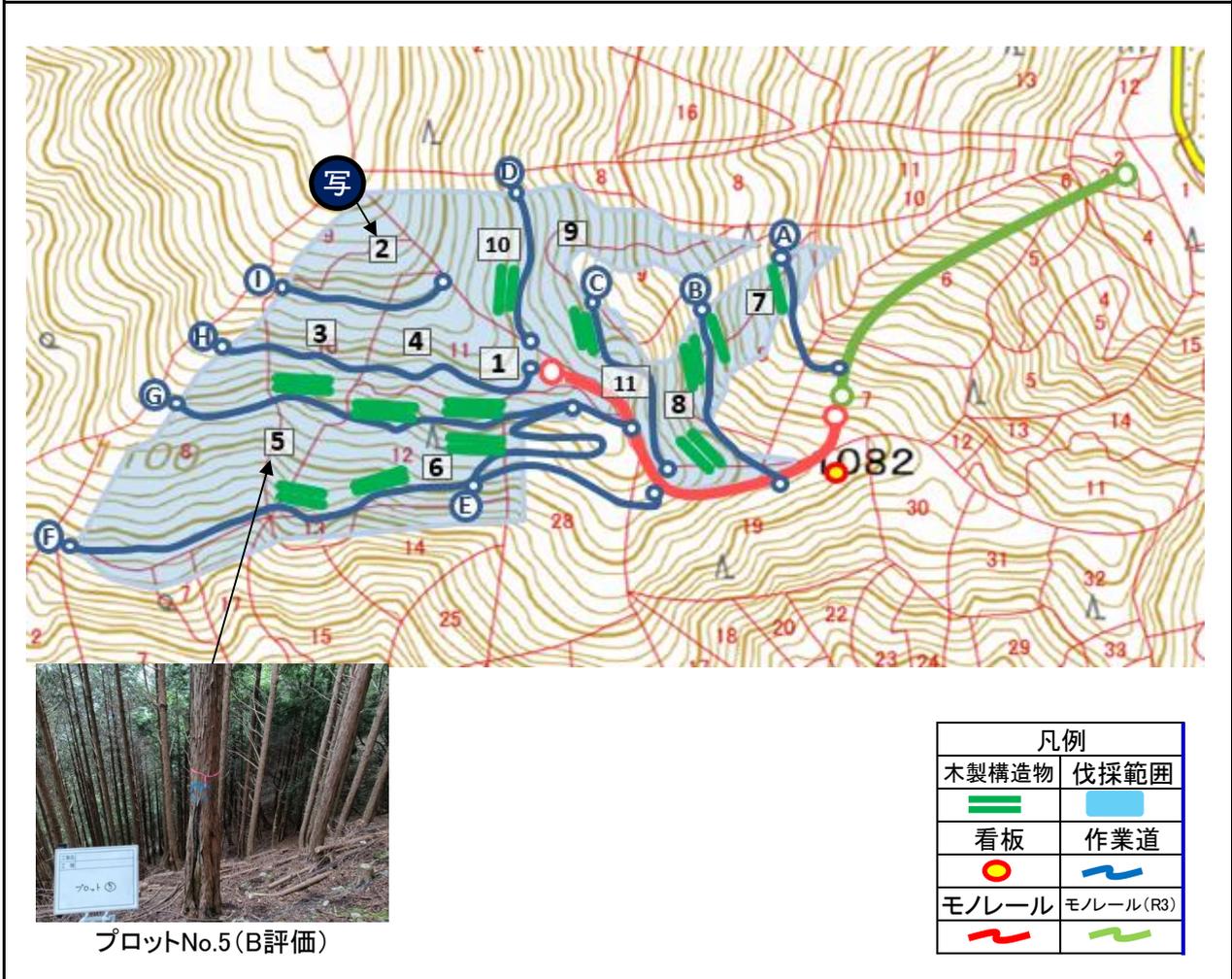
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、一部では光環境や標高の影響で回復が遅れている箇所もあるが、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高1100~1250m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	静岡県清水区小河内	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	清水森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	17.51ha	補助金額(円)	12,062,000	補助単価(円)	688,864	立木密度 (本/ha)	前	2,200					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	47~69	権利者数	1		後	1,320					
作業別事業量	環境伐 17.51ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	1,900m	調査計画	17.51ha	その他	-
実行経費(円)	8,997,120	-	-	-	1,155,880	1,957,120	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	0	0	0	0		10

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
R4.8 撮影		R5.2 撮影	
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%以上)	整備後3年	広葉樹等の回復状況
			
R7.8 撮影		R7.8 撮影	

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、整備3年後の現在、下層植生は順調に回復している。	

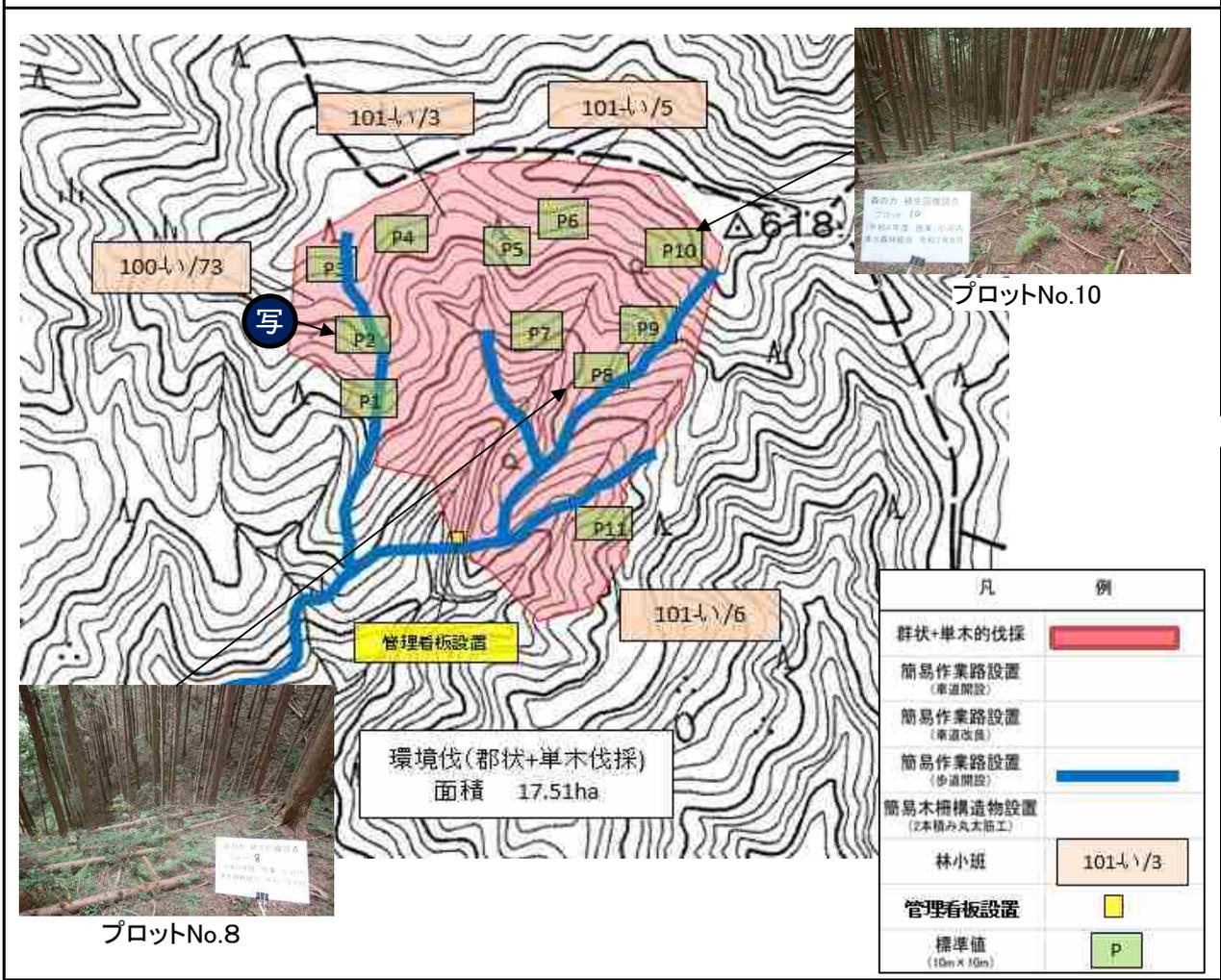
6 備考

標高500~550m

位置図・実績図



整備地
(静岡市清水区小河内)



凡	例
群状+単木の伐採	
簡易作業路設置 (車道開設)	
簡易作業路設置 (車道改良)	
簡易作業路設置 (歩道開設)	
簡易木柵構造物設置 (2本積み丸太柵工)	
林小班	101-1-1/3
管理看板設置	
標準値 (10m x 10m)	P

整備年度	令和4年度		
所在地	静岡県葵区相淵	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	マルヨ望月木材有限会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	6.23ha	補助金額(円)	4,343,000	補助単価(円)	697,111	立木密度 (本/ha)	前	1,831					
主要な樹種 (整備前)	ヒノキ	樹齢	37~72	権利者数	4		後	1,098					
作業別事業量	環境伐 6.23ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	300m	簡易 作業路	800m	調査計画	6.23ha	その他	-
実行経費(円)	2,566,200	-	-	580,320	487,760	859,950	-	-					

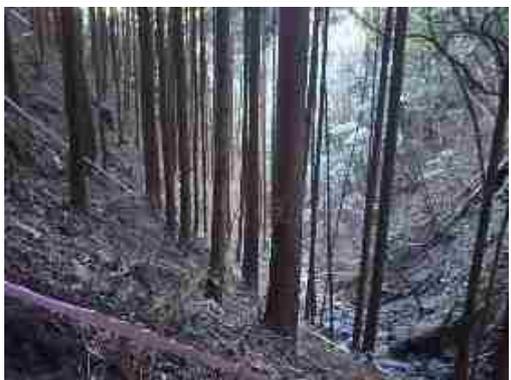
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	8	0	3	5	0	0		0

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	--	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 8)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4 .11 撮影		R5 .2 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%)	整備後3年	低木性広葉樹を中心に回復が見られる
			
	R7 .9 撮影		R7 .9 撮影

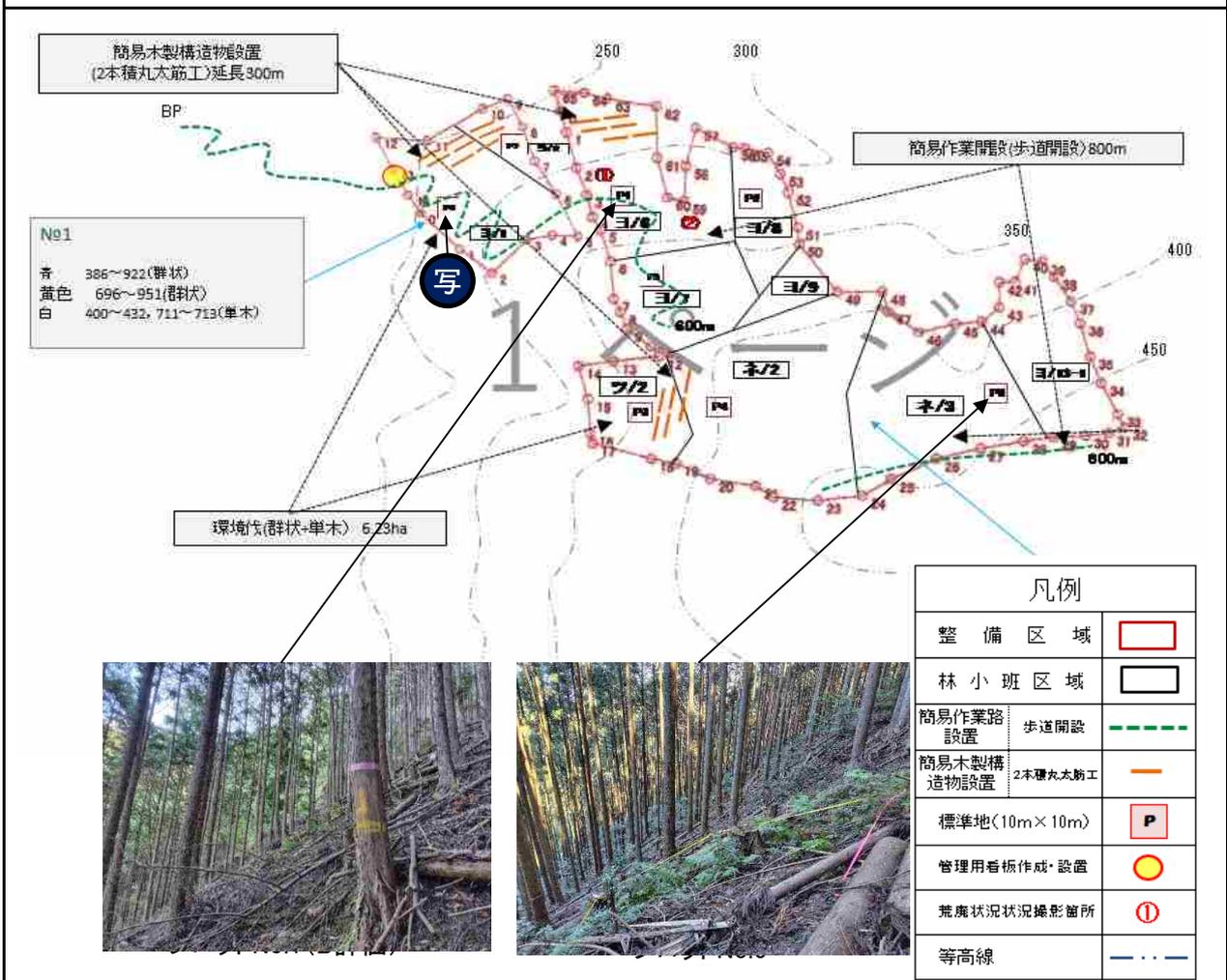
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高250~400m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	静岡県葵区牛妻	整備内容	竹林広葉樹林等再生整備(整理伐)
整備者	有限会社森下木材	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	0.16ha	補助金額(円)	445,000	補助単価(円)	2,781,250	立木密度 (本/ha)	前	-						
主要な樹種 (整備前)	モウソウチク	樹齢	-	権利者数	1		後	-						
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	-	整理伐	0.16ha	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	0.16ha	その他	-
実行経費(円)	-	-	408,000	-	-	99,748	-	-						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	1	0	0	0	0	0	1	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	竹林を皆伐した。
			
	R4 .11 撮影		R5 .1 撮影
整備後3年	竹の再発生もなく樹種転換が進んでいる(植被率80%以上)	整備後3年	ヨウシュゴボウなどの草本類が発生している
			
	R7 .8 撮影		R7 .8 撮影

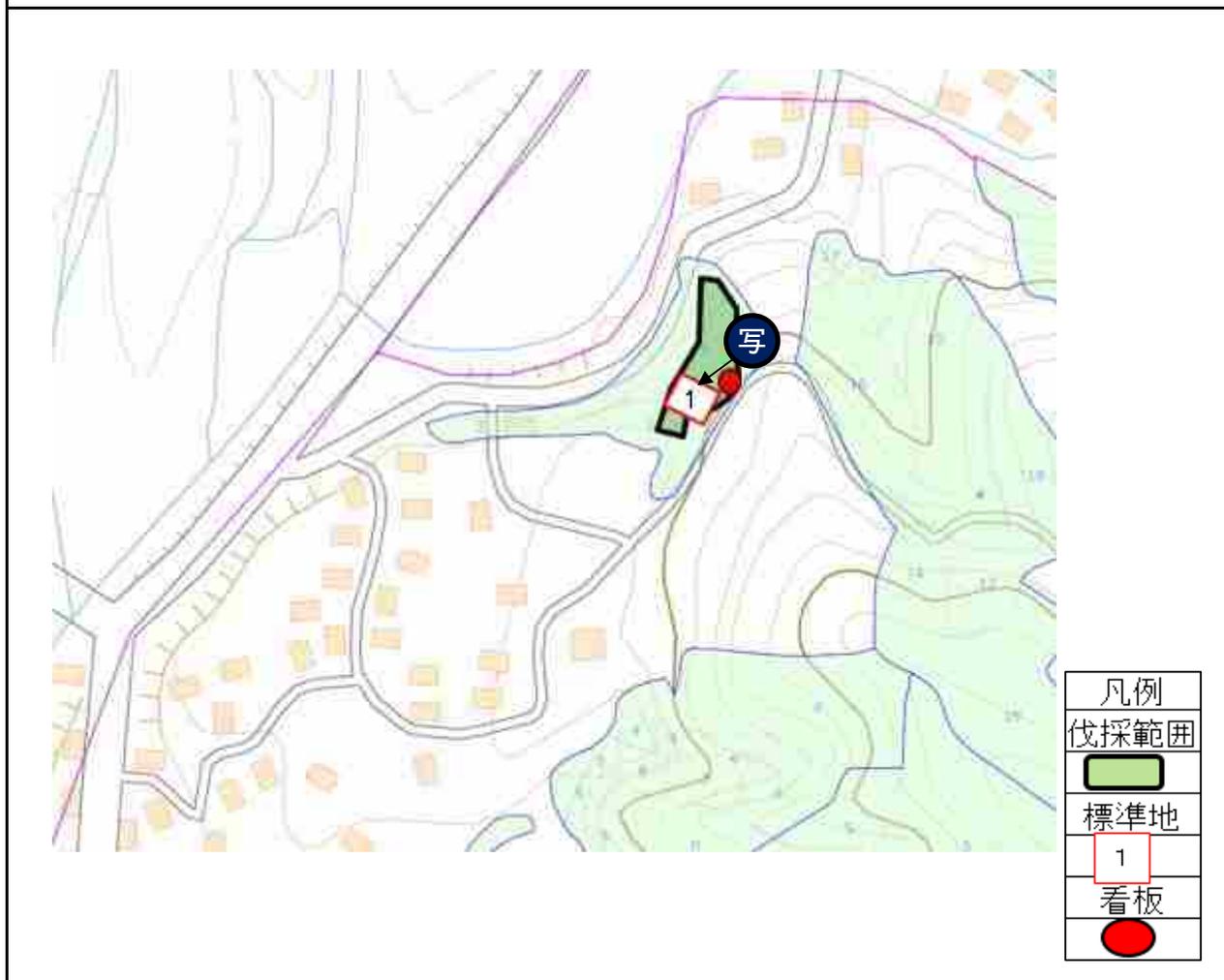
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は竹林により林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。竹林の皆伐を行った結果、3年後には、下層植生は順調に回復しており、樹種転換が進んでいる。	

6 備考

標高120m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	島田市川根町身成	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	株式会社兵庫親林開発	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	11.64ha	補助金額(円)	6,610,000	補助単価(円)	567,869	立木密度 (本/ha)	前	1,800					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	53~57	権利者数	2		後	1,170					
作業別事業量	環境伐 11.64ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	2,000m	調査計画	11.64ha	その他	-
実行経費(円)	4,148,234	-	-	-	1,216,066	1,334,698	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	1	8	1	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌	有	光環境	有	その他	
--------	---	----	--	----	---	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率35%で群状伐採等を実施した
			
	R4.6 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率50%)	整備後3年	常緑低木などが発生している
			
	R7.6 撮影		R7.6 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率35%で群状伐採等を行った結果、3年後にはシカの食害が確認された箇所もあったが、下層植生は順調に回復している。	

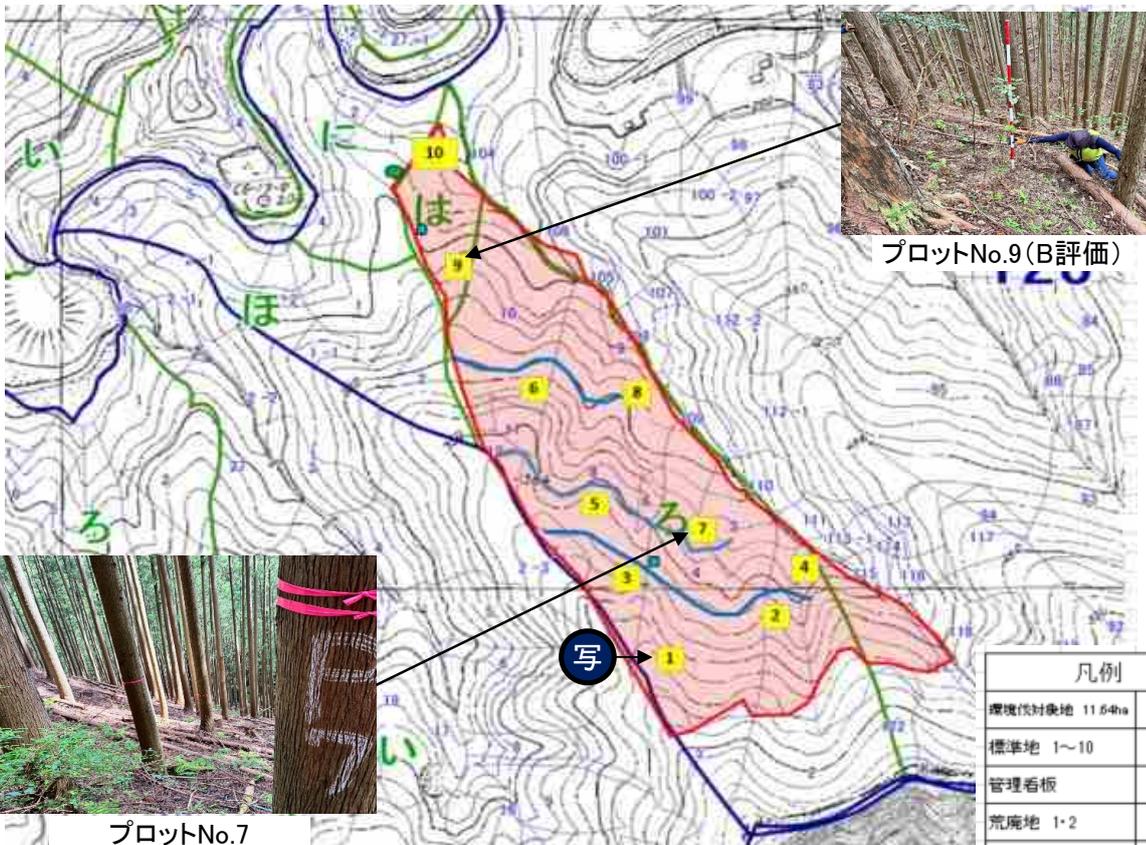
6 備考

標高390m

位置図・実績図



整備地
(島田市川根町身成)



プロットNo.9(B評価)

プロットNo.7

凡例	
環境供対象地 11.64ha	
標準地 1~10	
管理看板	
荒廃地 1・2	
歩道開設 (L=2000m)	

整備年度	令和4年度		
所在地	榛原郡川根本町久野脇	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	有限会社ヤナザイ	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	22.44ha	補助金額(円)	16,202,000	補助単価(円)	722,014	立木密度 (本/ha)	前	2,014					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	28~72	権利者数	10		後	1,209					
作業別事業量	環境伐 22.44ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	200m	簡易 作業路	3,000m	調査計画	22.44ha	その他	-
実行経費(円)	11,208,677	-	-	402,311	1,848,046	3,016,937	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	2	5	3	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	有	土壌	有	光環境	その他
--------	----	---	----	---	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 11)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4.6 撮影		R5.1 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%)	整備後3年	常緑低木などが発生している
			
	R7.8 撮影		R7.8 撮影

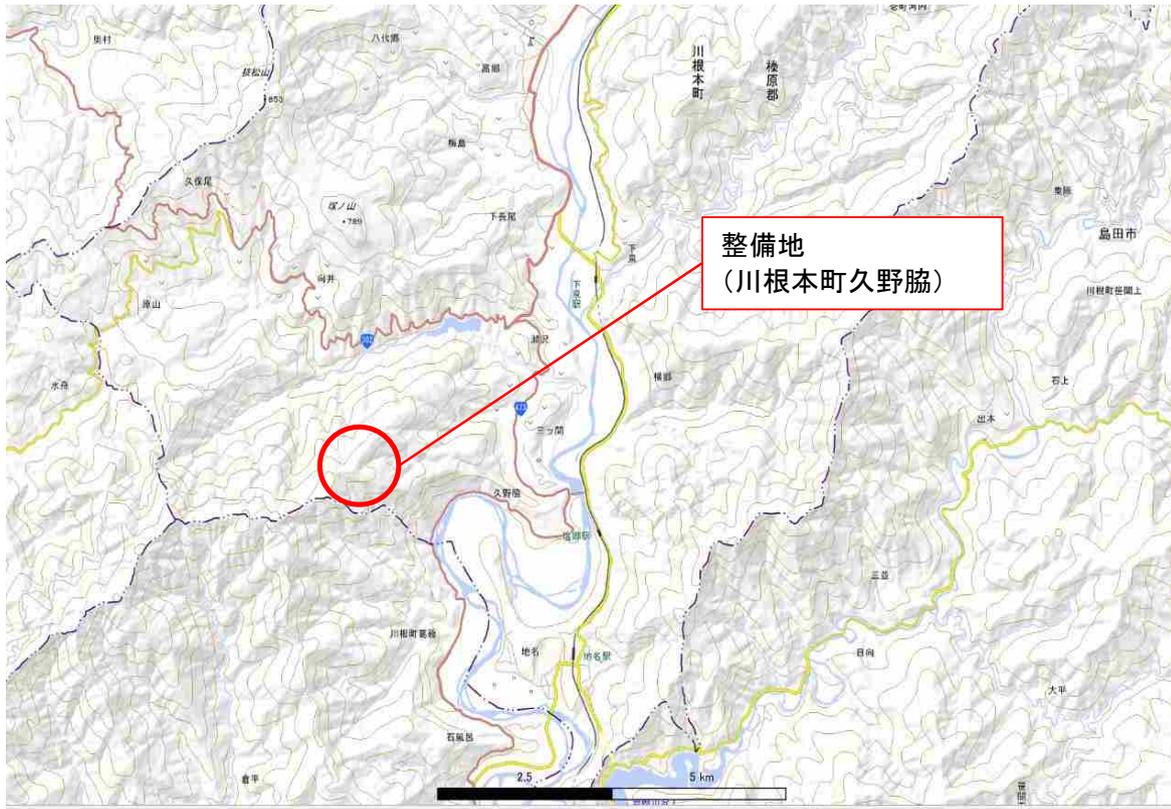
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、土壌侵食による影響が確認された箇所もあったが、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高520m

位置図・実績図



プロットNo.3



	環境代
	区分1
	区分2
	区分3
	歩道開削
	簡易木製構造物
	管理用看板
	標準地
	更新状況調査箇所

整備年度	令和4年度		
所在地	島田市福用	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	有限会社落合製材所	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	4.39ha	補助金額(円)	2,710,000	補助単価(円)	617,312	立木密度 (本/ha)	前	2,024					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	41~71	権利者数	4		後	1,215					
作業別事業量	環境伐 4.39ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	50m	簡易 作業路	-	調査計画	4.39ha	その他	-
実行経費(円)	2,085,752	-	-	122,304	-	583,664	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	6	0	0	6	0	0	0	

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 6)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
	R4.7 撮影		R5.2 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率30%)	整備後3年	ヒサカキ(常緑低木)などが発生している
	R 7.8 撮影		R 7.8 撮影

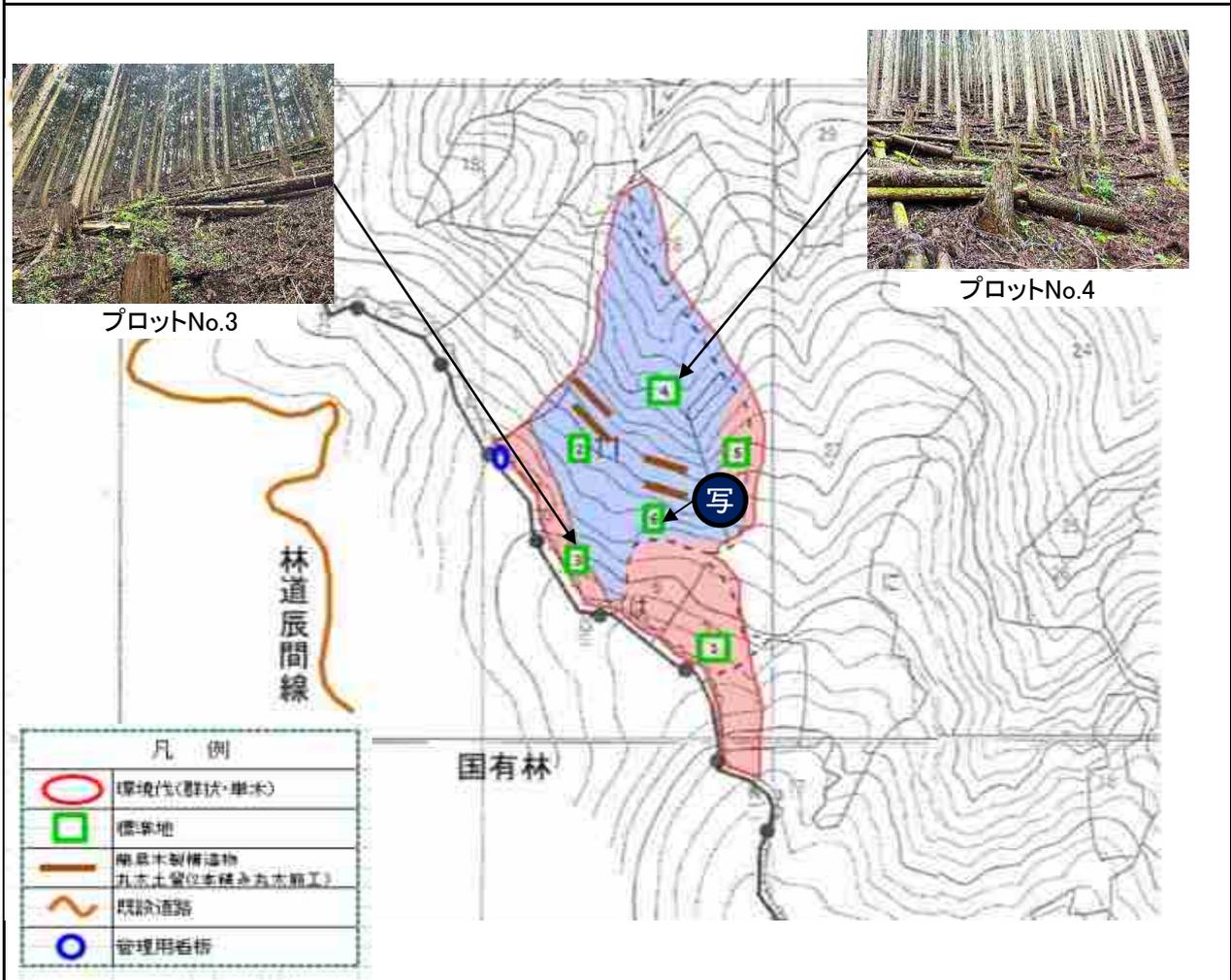
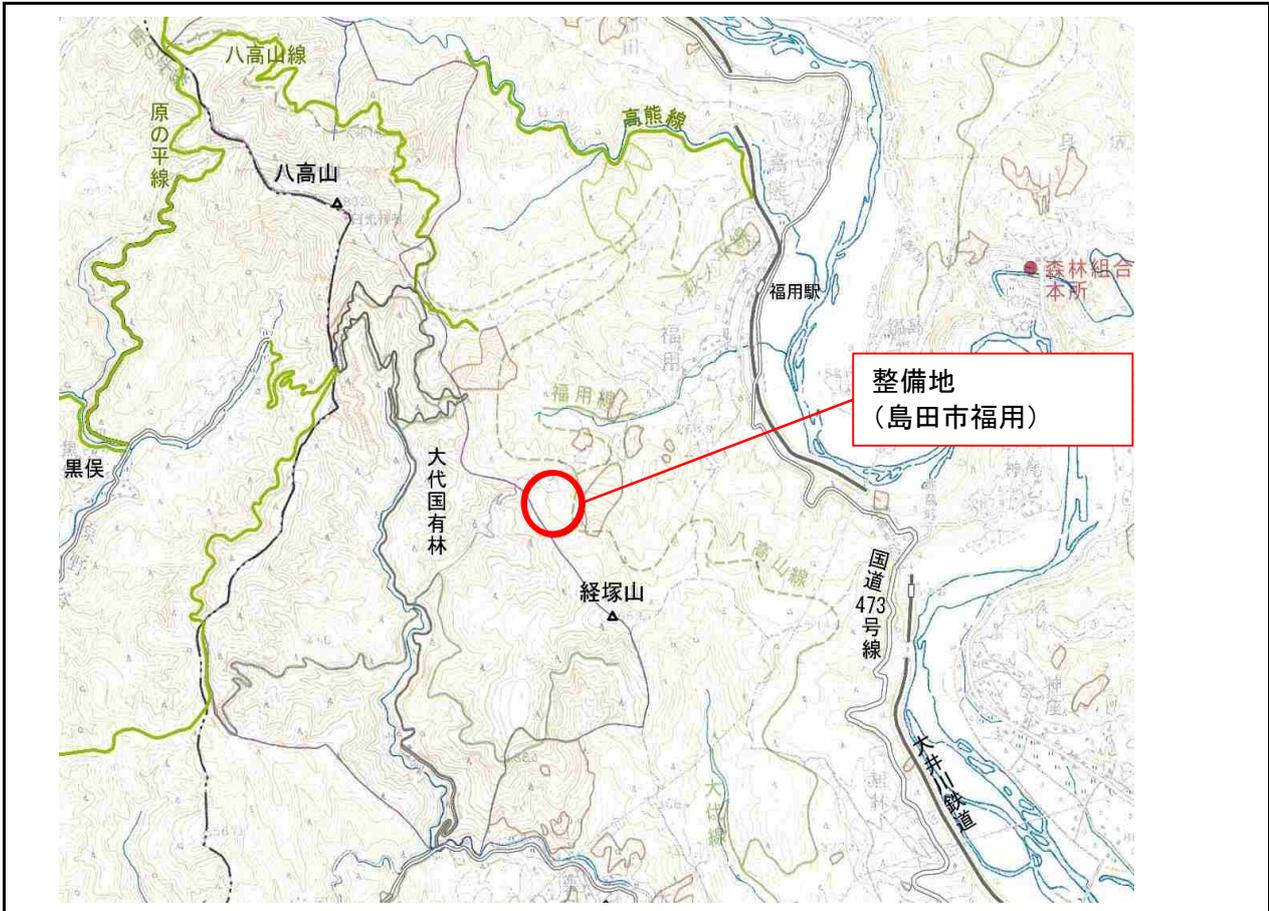
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、土壌侵食による影響が確認された箇所もあったが、下層植生は順調に回復している。</p>	

6 備考

標高460m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度			
所在地	川根本町水川	整備内容	人工林再生整備(環境伐)	
整備者	森林組合おおいがわ		整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	19.62ha	補助金額(円)	14,730,000	補助単価(円)	750,765	立木密度 (本/ha)	前	2,517					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	51~73	権利者数	12		後	1,511					
作業別事業量	環境伐 19.62ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	200m	簡易 作業路	1,200m	調査計画	19.62ha	その他	-
実行経費(円)	11,388,935	-	-	406,824	731,162	2,659,994	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	4	3	3	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 8)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
	R4.8 撮影		R5.3 撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%)	整備後3年	シキミ(常緑低木)などが発生している
	R7.8 撮影		R7.8 撮影

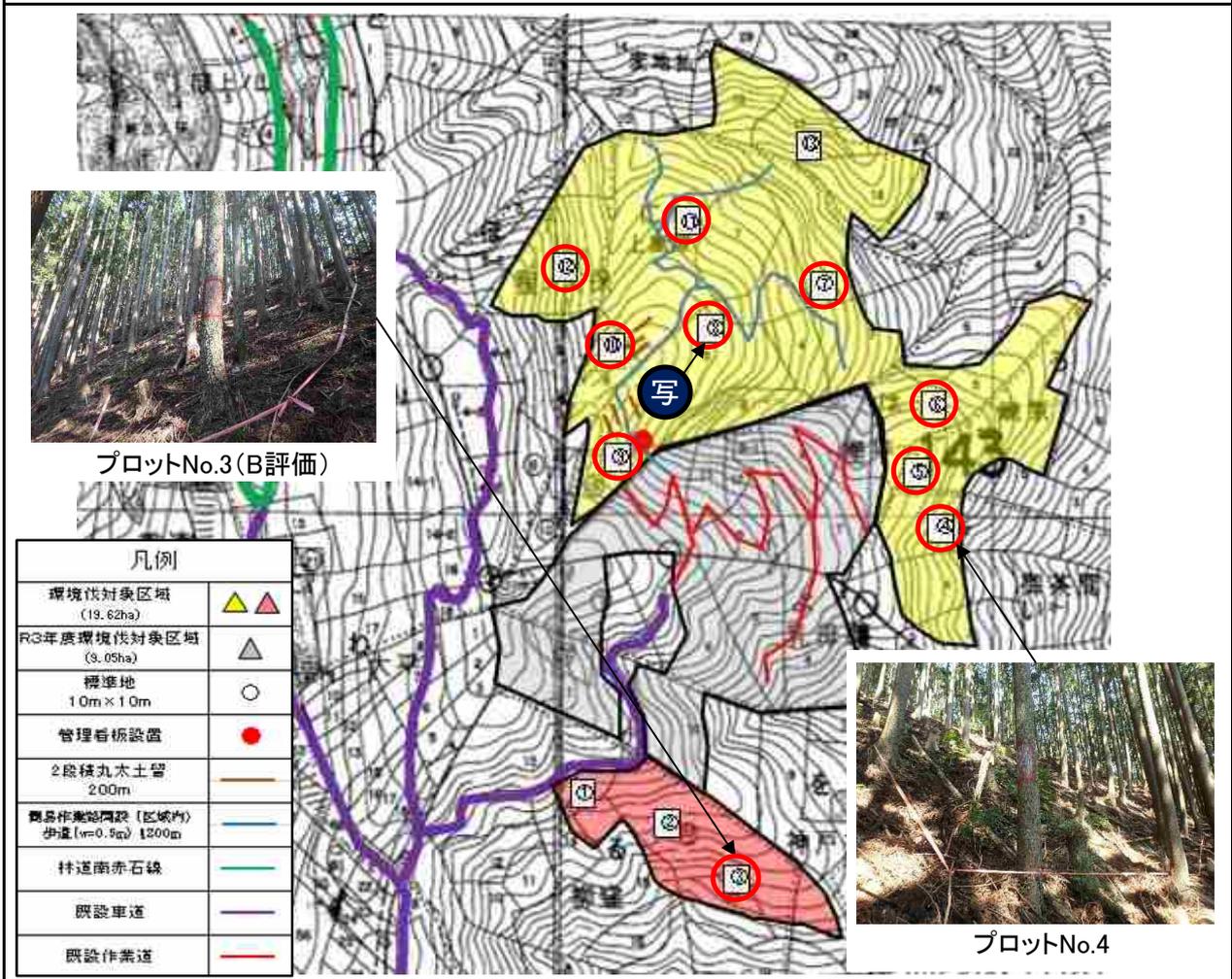
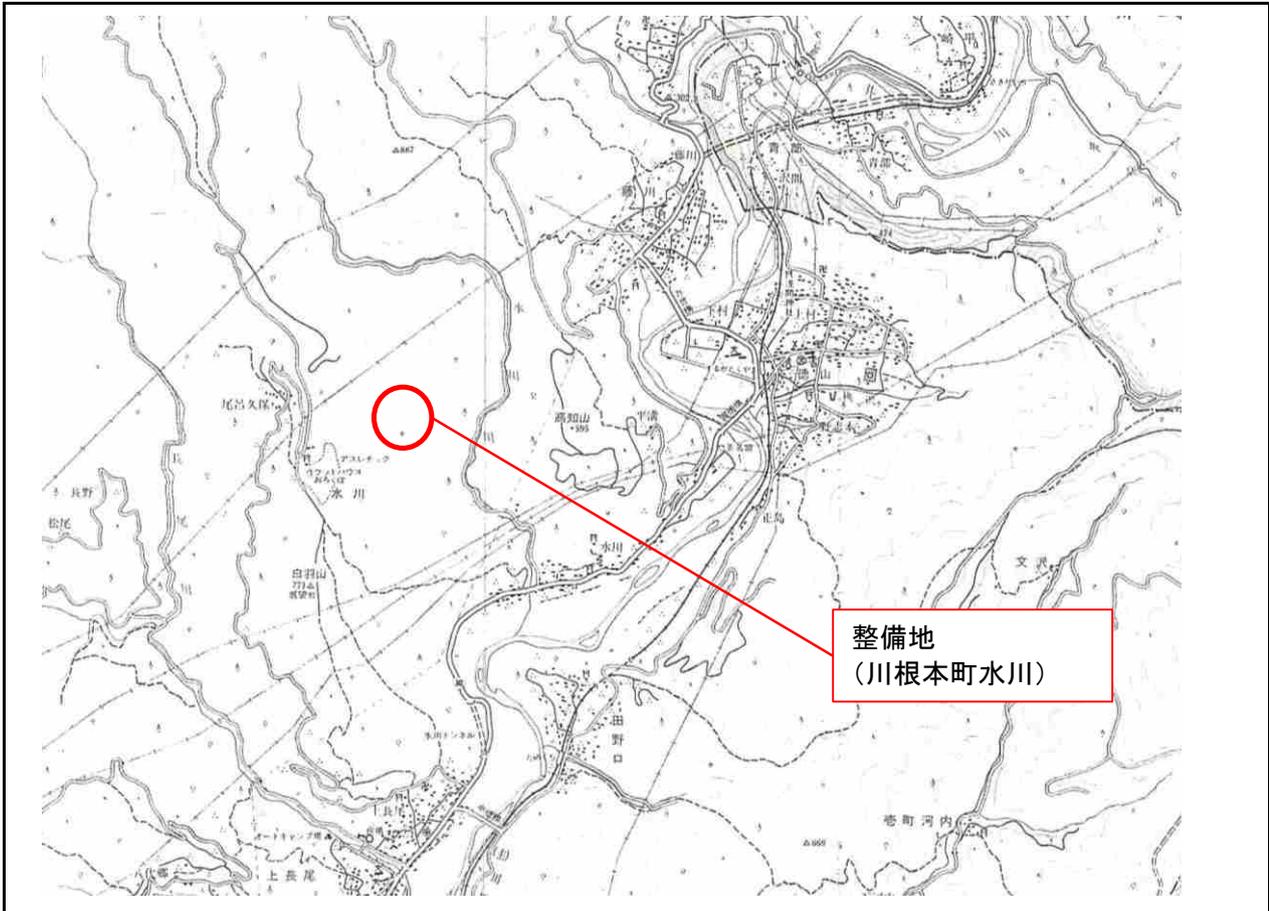
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、3年後にはシカの食害が確認された箇所もあったが、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高650m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度			
所在地	藤枝市岡部町入野	整備内容	竹林・広葉樹林等再生整備(整理伐)	
整備者	NPO法人里山再生クラブ		整備者区分	NPO等

1 整備の概要

施工面積	1.52ha		補助金額(円)	7,580,000		補助単価(円)	4,986,842		立木密度 (本/ha)	前	-			
主要な樹種 (整備前)	タケ		樹齢	-		権利者数	4			後	-			
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	-	整理伐	1.52ha	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	1.52ha	その他	PR看板(1基)
実行経費(円)	-		-		7,138,680		-		-		347,000		185,000	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	2	0	0	0	0	0	2	

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	竹林の皆伐を行った
			
	R4.3 撮影		R4.9 撮影
整備後3年	林内に光が入り、下層植生が回復している(被覆度80%以上)	整備後3年	常緑低木などが発生している
			
	R7.7 撮影		R7.7 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前はタケが繁茂していたため、下層植生が消滅していたが、整備後3年後には下層植生が順調に回復している。	

6 備考

標高30m

位置図・実績図



整備地
(藤枝市岡部町入野)



プロットNo.1

凡	例
整備箇所	
準林班境	
林小班境	
筆境	
標準地	
PR用看板(小)	

整備年度	令和4年度		
所在地	掛川市大和田	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	掛川市森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	62.38ha	補助金額(円)	44,600,000	補助単価(円)	714,973	立木密度 (本/ha)	前	1,865					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	22~72	権利者数	79		後	1,120					
作業別事業量	環境伐 62.38ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	3,221m	簡易 作業路	2,329m	調査計画	62.38ha	その他	-
実行経費(円)	29,423,889	-	-	6,428,393	1,970,788	10,286,841	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	0	5	5	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4.7撮影		R5.3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%)	整備後3年	アラカシ(常緑高木)などが発生している
			
	R7.7撮影		R7.7撮影

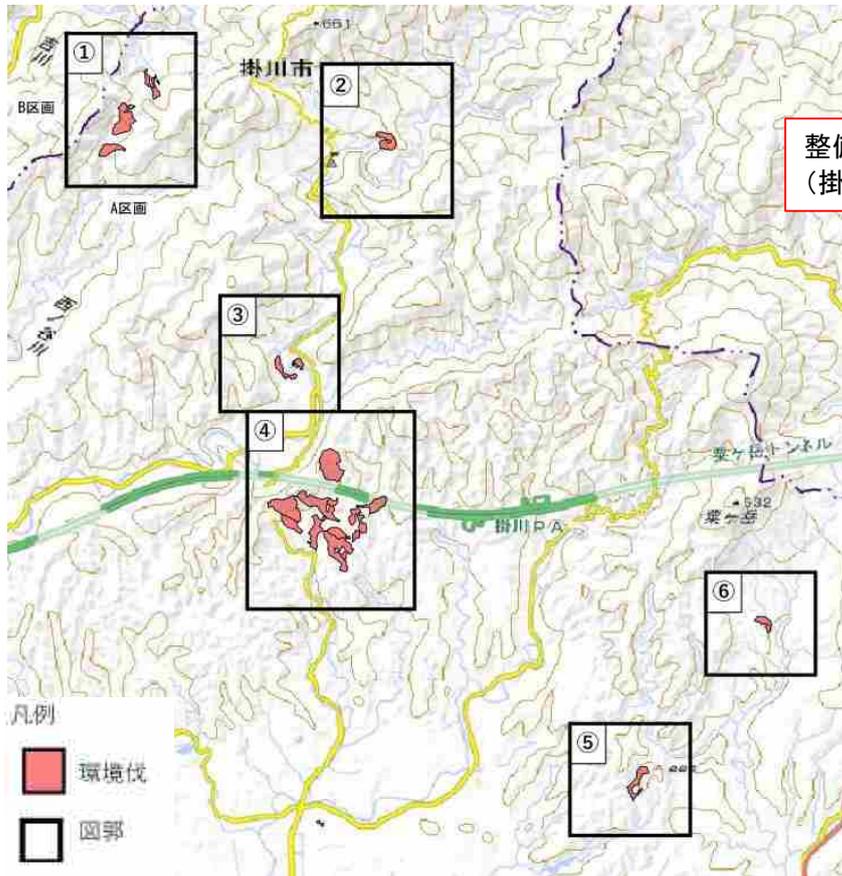
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、下層植生は順調に回復している。	

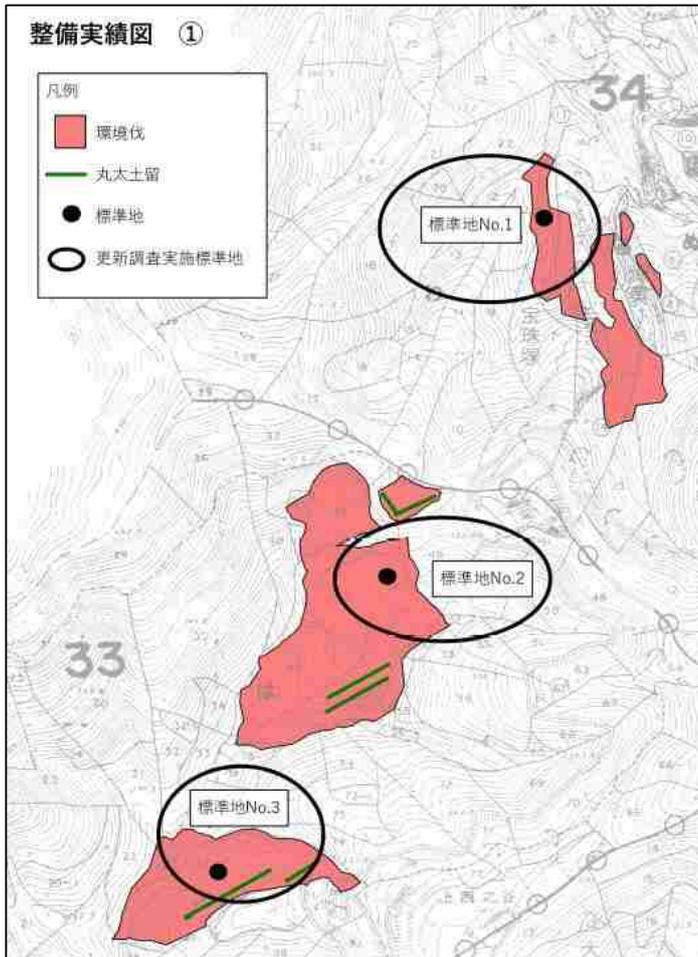
6 備考

150m~350m

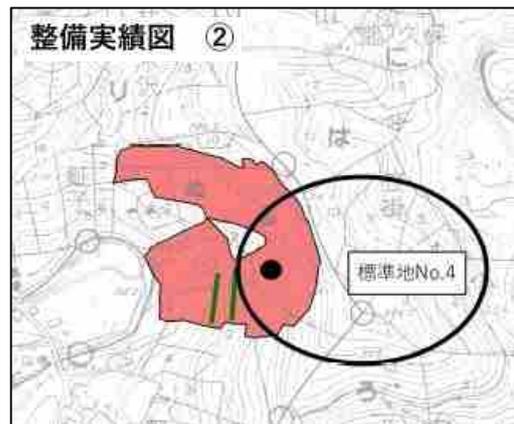
位置図・実績図



整備実績図 ①



整備実績図 ②

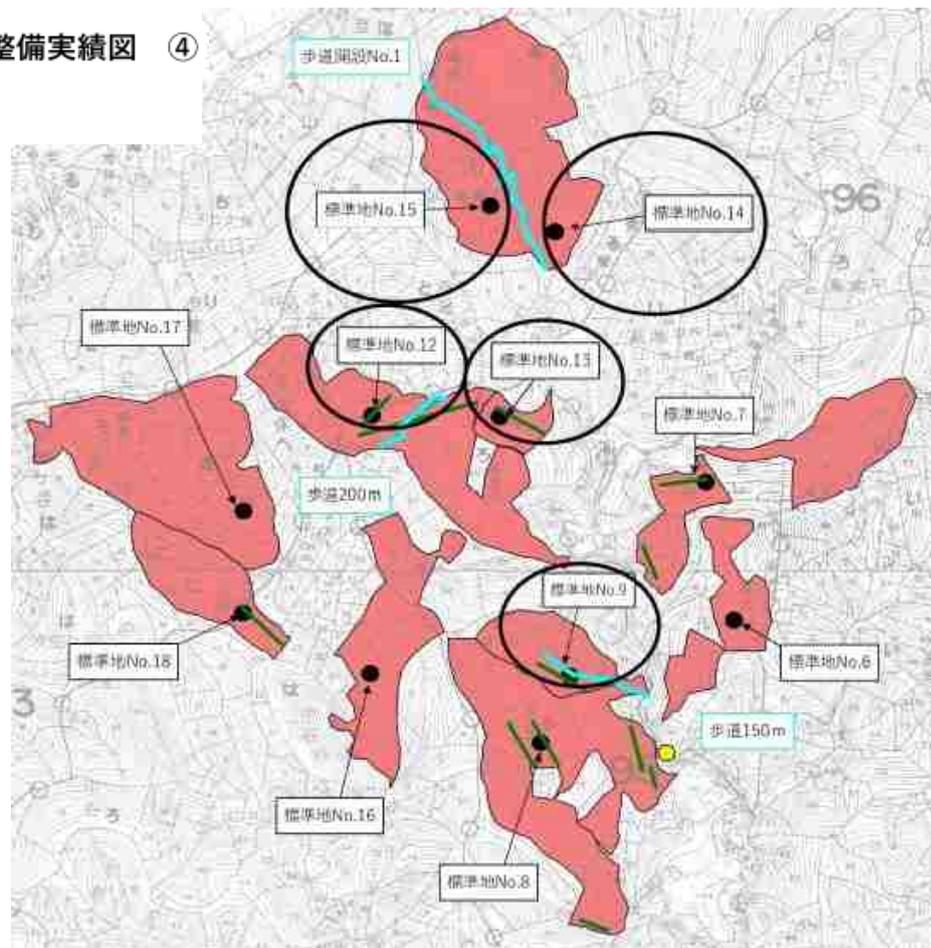


位置図・実績図 (2)

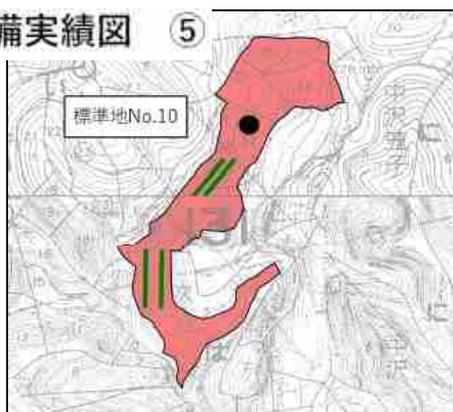
整備実績図 ③



整備実績図 ④



整備実績図 ⑤



整備実績図 ⑥



写真帳(補足)



プロットNo.1



プロットNo.2



プロットNo.3



プロットNo.4



プロットNo.9



プロットNo.12



プロットNo.14



プロットNo.15

整備年度	令和4年度		
所在地	周智郡森町問詰	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	森町森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	34.80ha	補助金額(円)	23,760,000	補助単価(円)	682,759	立木密度 (本/ha)	前	2,222					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	32~72	権利者数	19		後	1,334					
作業別事業量	環境伐 34.80ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	800m	簡易 作業路	-	調査計画	34.80ha	その他	-
実行経費(円)	17,693,098	-	-	1,528,000	-	4,605,995	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	0	3	1	3	3	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 7)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4.5撮影		R5.2撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	アラカシ(常緑高木)などが発生している
			
	R7.7撮影		R7.7撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、下層植生は順調に回復している。	

6 備考

150m~310m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	菊川市丹野	整備内容	竹林・広葉樹林等再生整備(整理伐)
整備者	株式会社西島土木	整備者区分	建設業

1 整備の概要

施工面積	3.74ha		補助金額(円)	7,270,000		補助単価(円)	1,943,850		立木密度 (本/ha)	前	3,040			
主要な樹種 (整備前)	シイ・カシ・コナラ・サカキ		樹齢	43~67		権利者数	6			後	1,573			
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	1.18ha	整理伐	2.56ha	木製 構造物	198m	簡易 作業路	-	調査計画	3.74ha	その他	-
実行経費(円)	-		1,933,943		4,245,790		384,575		-		1,010,260		-	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	6	0	0	0	0	1	5	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高		土壌		光環境		その他	
--------	--	----	--	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅のおそれ(植被率10~20%)	整備直後	伐採率50%で整理伐等を実施した
			
	R4.6撮影		R5.3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率80%以上)	整備後3年	サカキ(常緑低木)などが発生している
			
	R7.9撮影		R7.9撮影

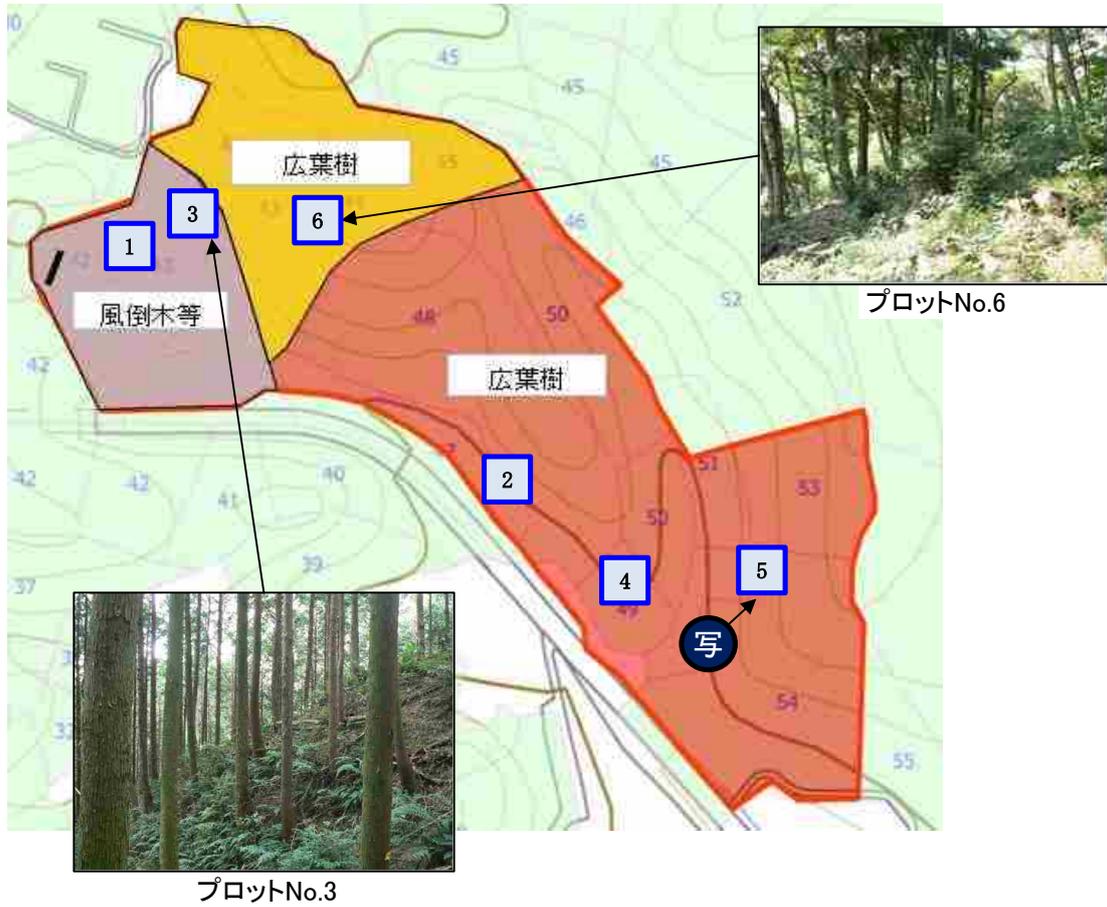
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は下層植生が消滅していたが、伐採率50%で整理伐を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

50m~80m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	浜松市天竜区龍山町下平山	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	龍山森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	15.90ha	補助金額(円)	11,878,000	補助単価(円)	747,044	立木密度 (本/ha)	前	1,930					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	36~68	権利者数	8		後	1,157					
作業別事業量	環境伐 15.90ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	1,480m	調査計画	15.90ha	その他	-
実行経費(円)	7,432,504	-	-	-	2,952,119	2,139,002	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	0	10	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 10)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R4.8撮影		R5.2撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後3年	草本類を中心に回復している
			
	R7.8撮影		R7.8撮影

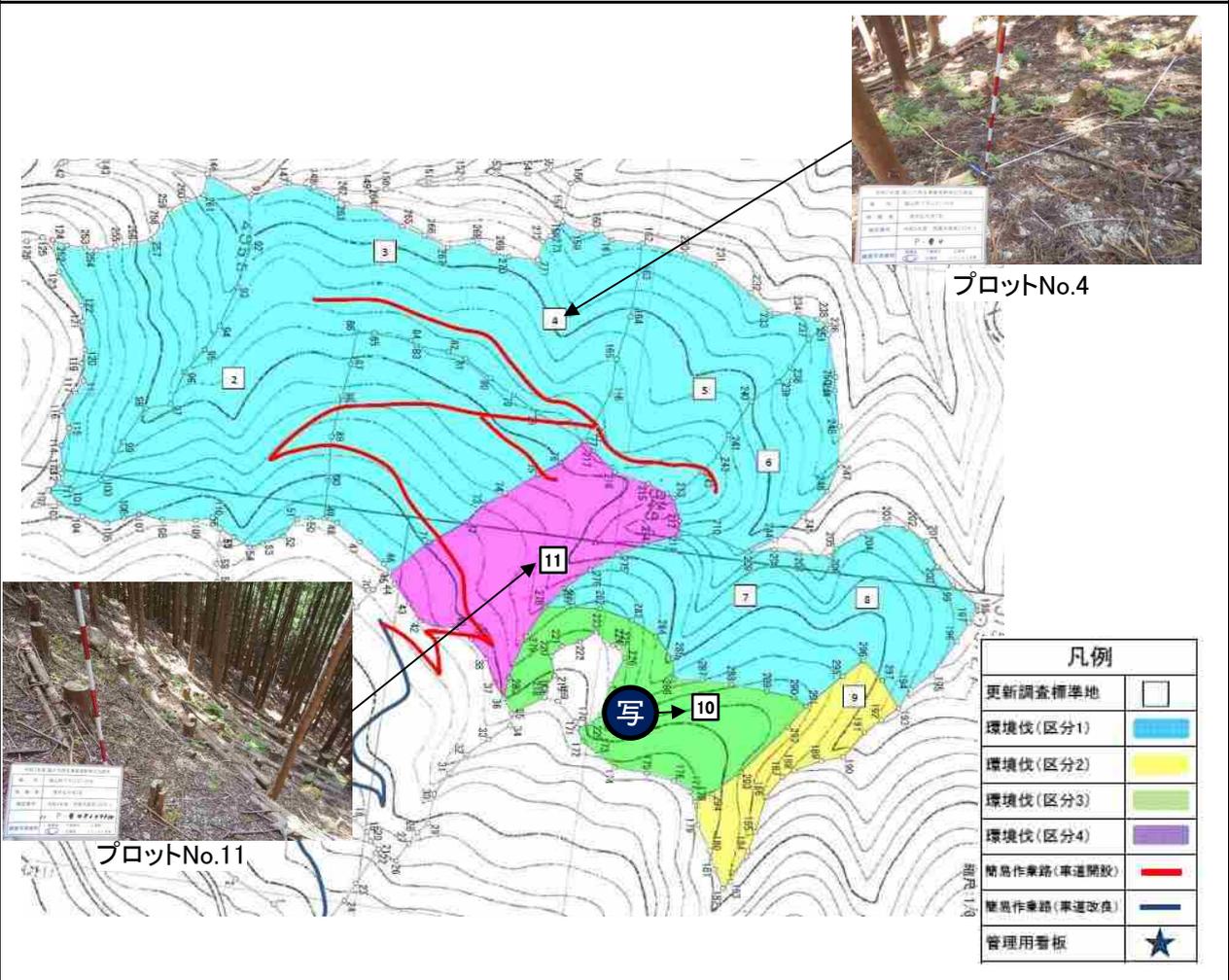
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、林内光環境が改善し、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高500m~590m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	浜松市天竜区春野町胡桃平	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	春野森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	41.40ha	補助金額(円)	33,400,000	補助単価(円)	806,763	立木密度 (本/ha)	前	2,600					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	26~72	権利者数	12		後	1,430					
作業別事業量	環境伐 41.40ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	482m	調査計画	41.40ha	その他	-
実行経費(円)	27,678,166	-	-	-	1,360,043	5,369,410	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	10	0	3	4	1	0	2	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境		その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 10)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率45%で群状伐採等を実施した
			
	R4.10撮影		R5.2撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後3年	サカキ等の常緑広葉樹の発生が見られる。
			
	R7.8撮影		R7.8撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率45%で群状伐採等を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高400m~500m

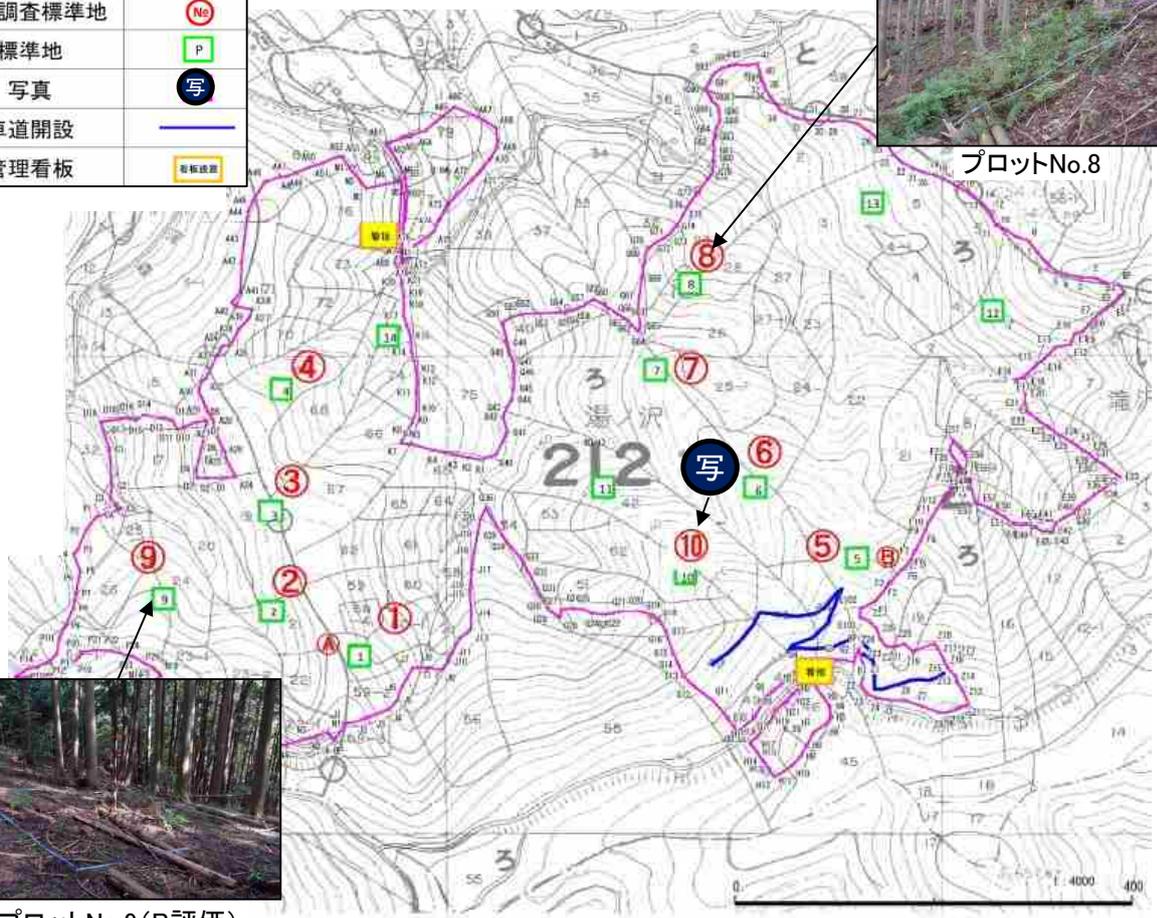
位置図・実績図



凡 例	
更新調査標準地	● No
標準地	■ P
写真	● 写
車道開設	—
管理看板	■



プロットNo.8



プロットNo.9(B評価)

整備年度	令和4年度		
所在地	浜松市天竜区水窪町奥領家	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	水窪町森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	10.44ha	補助金額(円)	6,844,000	補助単価(円)	655,555	立木密度 (本/ha)	前	1,600					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	48~52	権利者数	2		後	880					
作業別事業量	環境伐 10.44ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	1,548m	調査計画	10.44ha	その他	-
実行経費(円)	4,837,286	-	-	-	948,378	1,227,915	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	10	0	0	10	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率45%で群状伐採等を実施した
			
	R4.10撮影		R5.2撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後3年	アオキ等の常緑広葉樹の発生が見られる。
			
	R7.8撮影		R7.8撮影

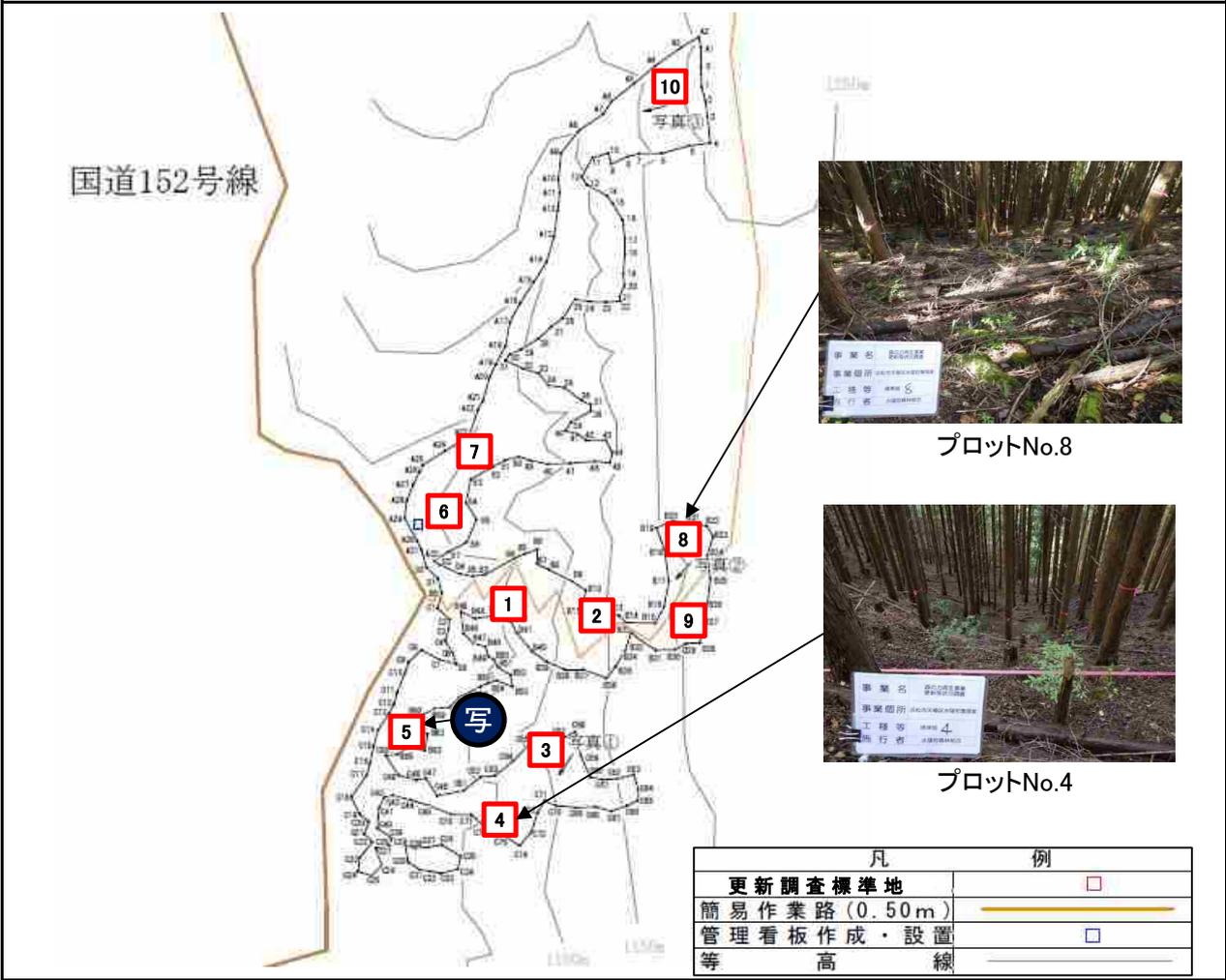
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率45%で群状伐採等を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高1,000m~1,200m

位置図・実績図



整備年度	令和4年度		
所在地	浜松市天竜区西雲名	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	天竜森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	4.70ha	補助金額(円)	3,066,000	補助単価(円)	652,340	立木密度 (本/ha)	前	2,102					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	25~64	権利者数	2		後	1,191					
作業別事業量	環境伐 4.70ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	170m	調査計画	4.70ha	その他	-
実行経費(円)	2,487,036	-	-	-	112,200	639,668	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A			最も多い評価	
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%		80%~
	5	0	0	1	1	2	1	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率45%で群状伐採等を実施した
			
	R4.12撮影		R5.3撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率60%以上)	整備後3年	タブノキ等の常緑広葉樹の発生が見られる。
			
	R7.8撮影		R7.8撮影

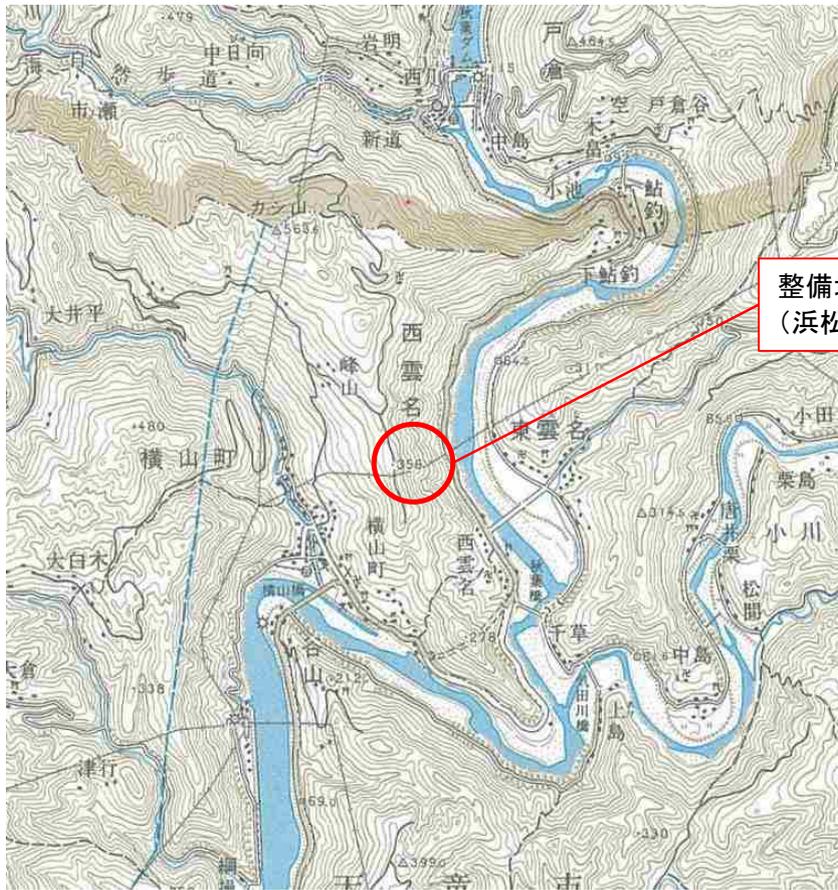
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率45%で群状伐採等を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

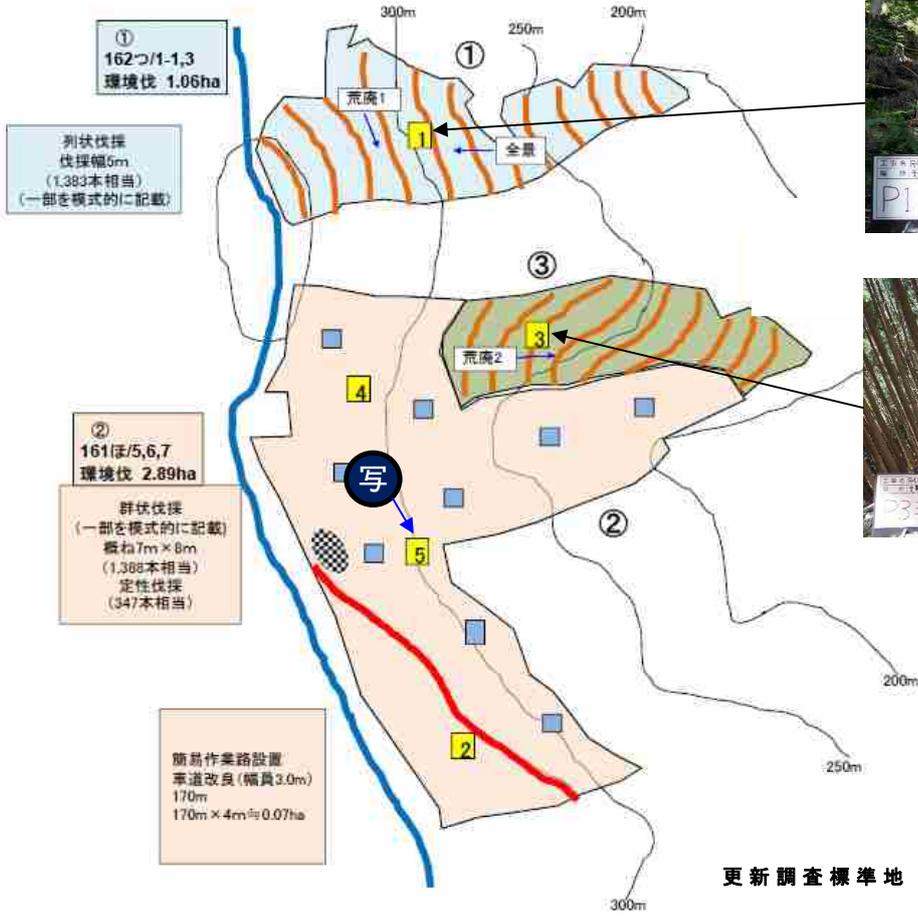
6 備考

標高300m

位置図・実績図



整備地
(浜松市天竜区西雲名)



①
162つ/1-1,3
環境伐 1.06ha
列状伐採
伐採幅5m
(1,383本相当)
(一部を模式的に記載)

②
161ほ/5,6,7
環境伐 2.89ha
群状伐採
(一部を模式的に記載)
板敷7m×8m
(1,388本相当)
定性伐採
(347本相当)

簡易作業路設置
車道改良(幅員3.0m)
170m
170m×4m² 0.07ha



プロットNo.1



プロットNo.3

凡例	
	更新調査標準地
	群状伐採地
	列状伐採地
	写真撮影位置
	等高線
	管理看板
	車道改良
	市道天竜峯山南線

更新調査標準地

整備年度	令和4年度		
所在地	浜松市天竜区横山町	整備内容	人工林再生整備(倒木等処理)
整備者	株式会社フジイチ	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	0.88ha	補助金額(円)	3,748,000	補助単価(円)	836,607	立木密度 (本/ha)	前	2,570						
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	26~49	権利者数	2		後	1,414						
作業別事業量	環境伐	-	倒木等 処理	0.88ha	整理伐	-	木製 構造物	20m	簡易 作業路	-	調査計画	0.88	その他	-
実行経費(円)	-	1,888,462	-	38,000	-	207,956	-	-						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
	1	0	0	0	0	1	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	標高	土壌	光環境	その他
--------	----	----	-----	-----

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	倒木が集団で発生している(被害率60%)	整備直後	風倒木処理を実施した
	R4.9撮影		R5.1撮影
整備後3年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率60%以上)	整備後3年	タブノキ等の常緑広葉樹の発生が見られる。
	R7.8撮影		R7.8撮影

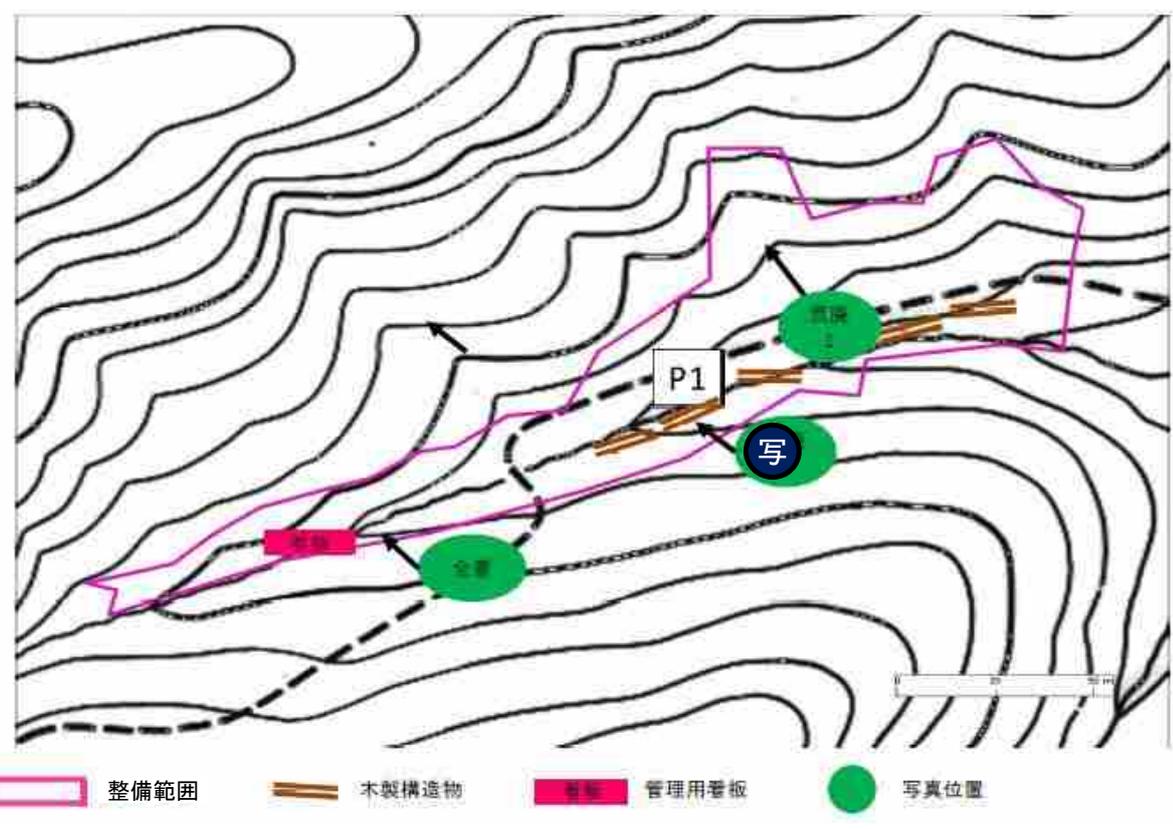
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は台風により多数の風倒木が発生していた。風倒木処理を行った結果、3年後には下層植生は順調に回復している。	

6 備考

標高300m

位置図・実績図



経過観察を実施した箇所(令和3年度整備箇所)

整備年度	令和3年度		
所在地	静岡県清水区中河内	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	萩原林業株式会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	8.77ha	補助金額(円)	5,370,000	補助単価(円)	612,315	立木密度 (本/ha)	前	1,700					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	44~86	権利者数	4		後	1,020					
作業別事業量	環境伐 8.77ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	1,600m	調査計画	8.77ha	その他	-
実行経費(円)	3,541,725	-	-	-	895,826	1,007,760	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	0	9	1	0	0	0	B
4年目	10	0	4	6	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境		その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 3)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R3 .5 撮影		R 4.1 撮影
整備後4年	林内に光が入り徐々に下層植生が回復している(植被率20%)	整備後4年	発生した主な広葉樹
			
	R 7 .10 撮影		R 7 .10 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、4年後には下層植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高650~800m

位置図・実績図



整備地
(静岡市清水区中河内)



プロット6(B評価)



凡例	
整備区域	
林小班区域	
簡易作業路設置	歩道開設 歩道改良
標準地(10m×10m)	P1
管理用看板作成・設置	
被害状況撮影箇所	
等高線	---
分割測量	—

整備年度	令和3年度		
所在地	静岡市葵区横沢	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	萩原林業株式会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	9.24ha	補助金額(円)	6,200,000	補助単価(円)	670,996	立木密度 (本/ha)	前	2,022					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	44~86	権利者数	4		後	1,213					
作業別事業量	環境伐 9.24ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	668m	調査計画	9.24ha	その他	-
実行経費(円)	3,407,040	-	-	-	1,692,600	1,149,200	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	9	0	5	4	0	0	0	B
4年目	9	0	2	6	1	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌		光環境		その他	
--------	---	----	--	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 6)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R3 . 6 撮影		R 4. 2 撮影
整備後4年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40~60%)	整備後4年	発生した主な広葉樹
			
	R 7 .10 撮影		R 7 .10 撮影

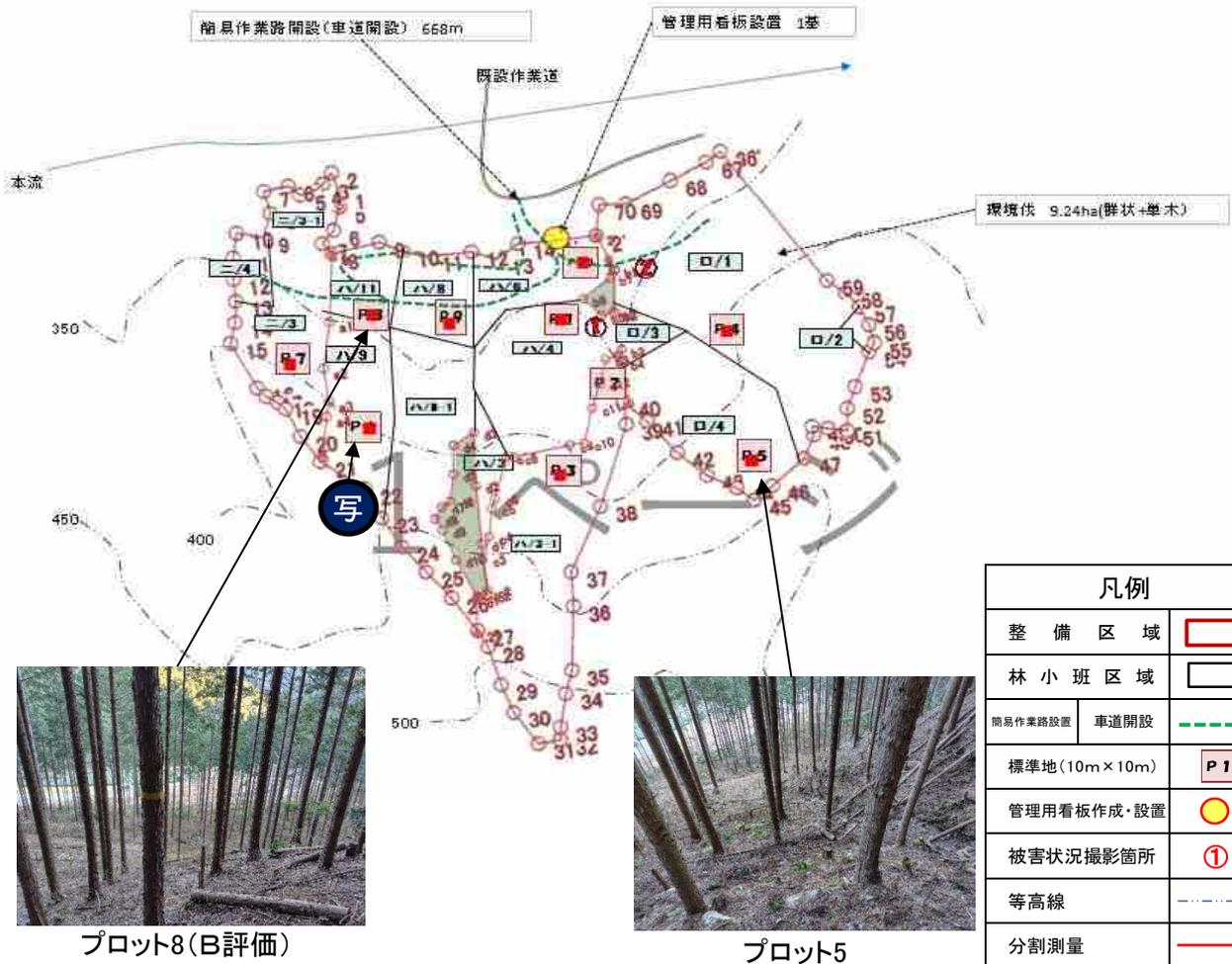
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、4年後には下層植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高350~400m

位置図・実績図



整備年度	令和3年度		
所在地	静岡県葵区梅ヶ島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	マルコ望月木材有限会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	4.30ha	補助金額(円)	3,231,000	補助単価(円)	751,396	立木密度 (本/ha)	前	2,100					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	44~86	権利者数	4		後	1,260					
作業別事業量	環境伐 4.30ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	800m	調査計画	4.30ha	その他	-
実行経費(円)	2,254,590	-	-	-	487,760	544,050	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	5	1	4	0	0	0	0	B
4年目	5	0	1	2	2	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 4)

整備前	下層植生が消滅のおそれ(植被率10~20%)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R3 . 6 撮影		R 4. 2 撮影
整備後4年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後4年	発生した主な広葉樹
			
	R 7 . 10 撮影		R 7 . 10 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅するおそれがあった。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、4年後には下層植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高700~800m

位置図・実績図



プロット1(B評価)

凡例	
整備区域	
林小班区域	
環境作業帯設置	歩道開設
標準地(10m×10m)	
管理用看板作成・設置	
被害状況撮影箇所	
等高線	

整備年度	令和3年度		
所在地	静岡市葵区梅ヶ島	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	鈴木林業 鈴木英次	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	11.32ha	補助金額(円)	11,518,000	補助単価(円)	1,017,492	立木密度 (本/ha)	前	2,700					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	44~86	権利者数	4		後	1,620					
作業別事業量	環境伐 11.32ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	150m	簡易 作業路	1,375m	調査計画	11.32ha	その他	モノレール600m
実行経費(円)	6,786,150	-	-	425,250	1,063,125	1,532,475	2,230,200						

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	4	6	0	0	0	0	B
4年目	10	0	4	4	2	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R3 . 6 撮影		R 4.1 撮影
整備後4年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率40%以上)	整備後4年	クマザサを中心に回復が見られる
			
	R 7 .10 撮影		R 7 .10 撮影

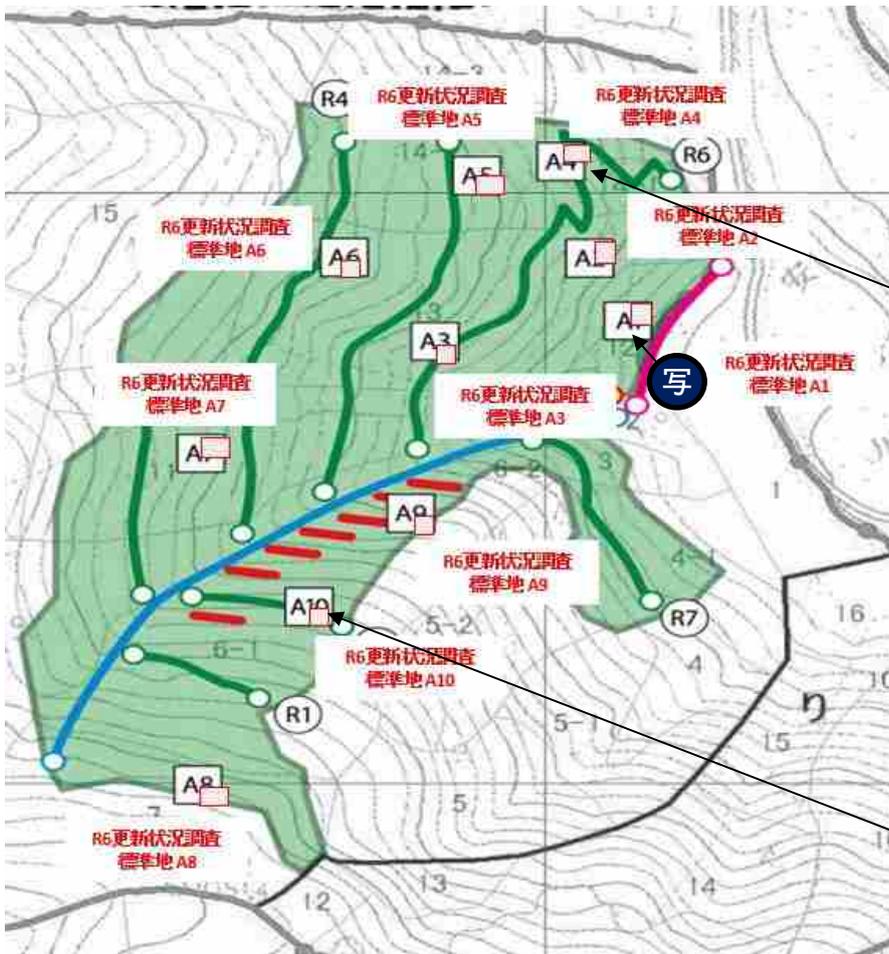
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、4年後にはシカの食害が確認された箇所もあったが、下層植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高750~950m

位置図・実績図



整備年度	令和3年度		
所在地	静岡市葵区油山	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	マルヨ望月木材有限会社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	4.05ha	補助金額(円)	3,038,000	補助単価(円)	750,124	立木密度 (本/ha)	前	2,537					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	44~86	権利者数	4		後	1,518					
作業別事業量	環境伐 4.05ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	100m	簡易 作業路	700m	調査計画	4.05ha	その他	-
実行経費(円)	2,030,600	-	-	231,530	424,320	495,040	-	-					

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	5	2	3	0	0	0	0	B
4年目	5	0	1	4	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	--	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採等を実施した
			
	R3 .7 撮影		R 3.12 撮影
整備後4年	林内に光が入り徐々に下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後4年	広葉樹の発生が見られる。
			
	R 7 .10 撮影		R 7 .10 撮影

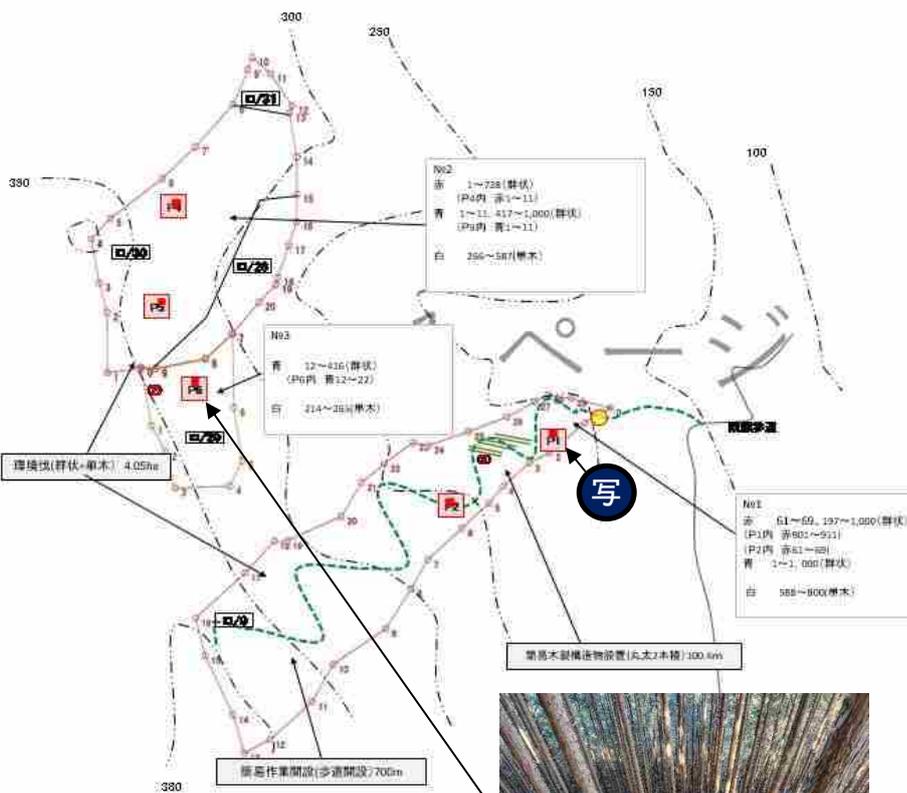
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅するおそれがあった。伐採率40%で群状伐採等を行った結果、4年後には下層植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高200~350m

位置図・実績図



プロット6(B評価)

凡例	
整備区域	
林小班区域	
調査作業開設	
標準地(10m×10m)	
管理用看板作成・設置	
被害状況撮影箇所	
等高線	

整備年度	令和3年度		
所在地	浜松市天竜区佐久間町浦川	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	天竜森林組合	整備者区分	森林組合

1 整備の概要

施工面積	13.22ha	補助金額(円)	7,900,000	補助単価(円)	597,579	立木密度 (本/ha)	前	2,800					
主要な樹種 (整備前)	スギ・ヒノキ	樹齢	45~62	権利者数	2		後	1,550					
作業別事業量	環境伐 13.22ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	-	簡易 作業路	-	調査計画	13.22ha	その他	-
実行経費(円)	7,724,893	-	-	-	-	-	-	840,966	-				

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	0	10	0	0	0	0	B
4年目	10	0	4	6	0	0	0	A

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境		その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 9)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率45%で群状伐採等を実施した
			

R4.9撮影

R5.1撮影

整備後4年	林内に光が入り下層植生が回復している(植被率20%以上)	整備後4年	シキミ等の低木常緑樹の発生が見られる。
			

R7.8撮影

R7.8撮影

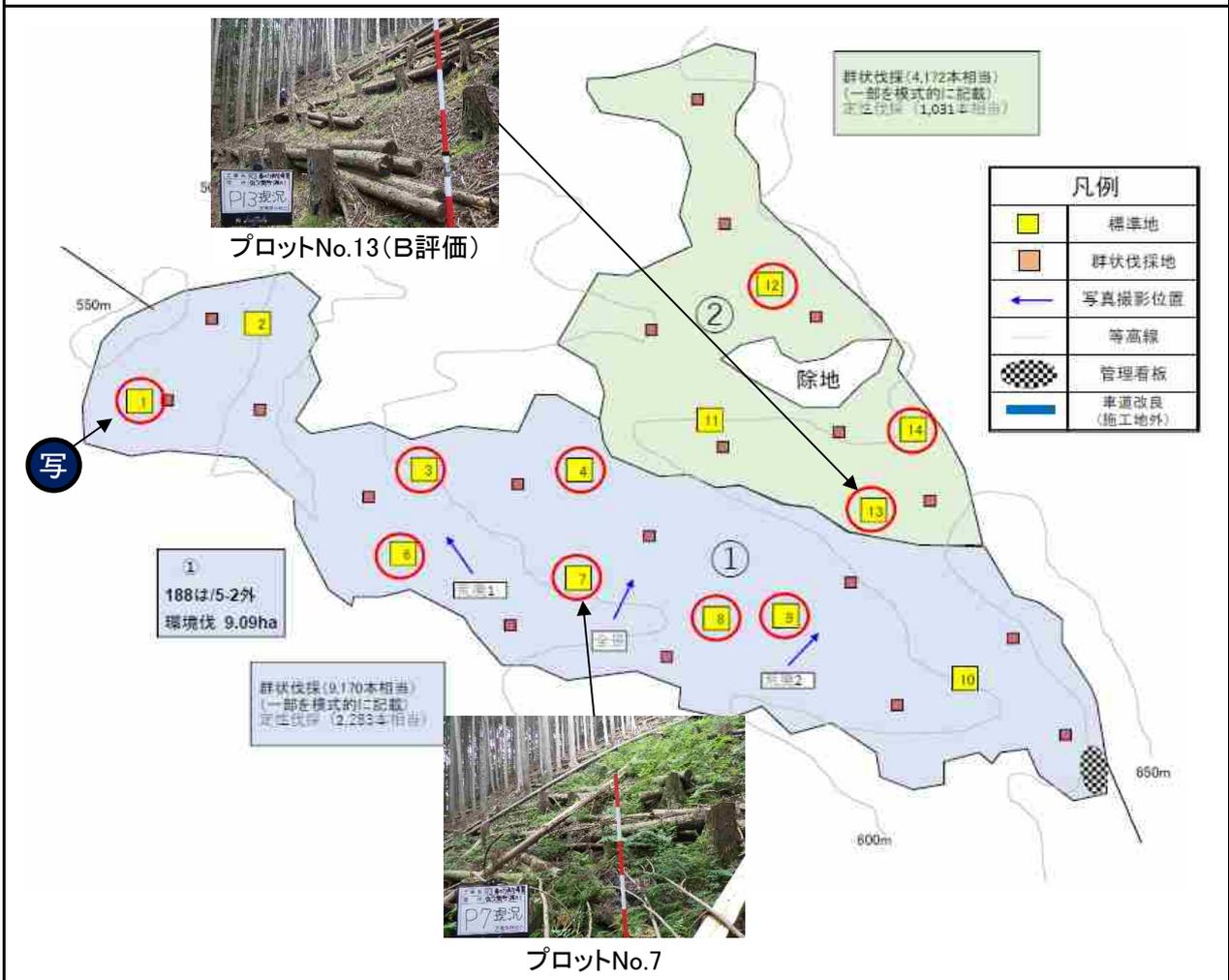
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	順調に回復している
シカの食害や標高の影響で植生の回復が遅れていたが、再調査の結果、シキミ等の低木常緑樹が確認されるなど、植生は緩やかに回復している。	

6 備考

標高500m~650m

位置図・実績図



経過観察を実施した箇所(令和2年度整備箇所)

整備年度	令和2年度			
所在地	静岡県葵区梅ヶ島		整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	鈴木林業		整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	9.69ha		補助金額(円)	7,403,000		補助単価(円)	763,983		立木密度 (本/ha)	前	2,455			
主要な樹種 (整備前)	スギ		樹齢	17~95		権利者数	8			後	1,473			
作業別事業量	環境伐	9.69ha	倒木等 処理	-	整理伐	-	木製 構造物	40m	簡易 作業路	1,330m	調査計画	9.69ha	その他	-
実行経費(円)	5,082,700		-		-		110,250	815,850		1,474,329		-		

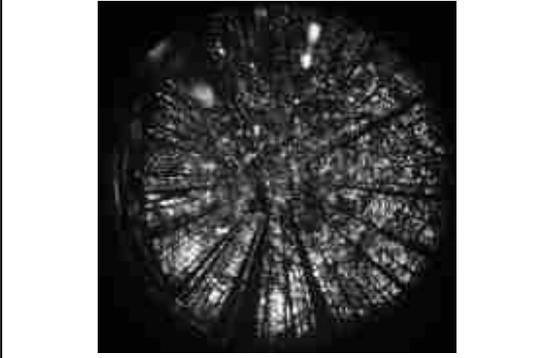
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとの プロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	0	7	3	0	0	0	B
4年目	10	0	7	3	0	0	0	B
5年目	10	0	7	3	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	--	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状・列状伐採を実施した
			
	R2.4 撮影		R2.7 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	樹冠が閉塞しつつある(開空度20%程度)
			
	R7.8 撮影		R7.11 撮影

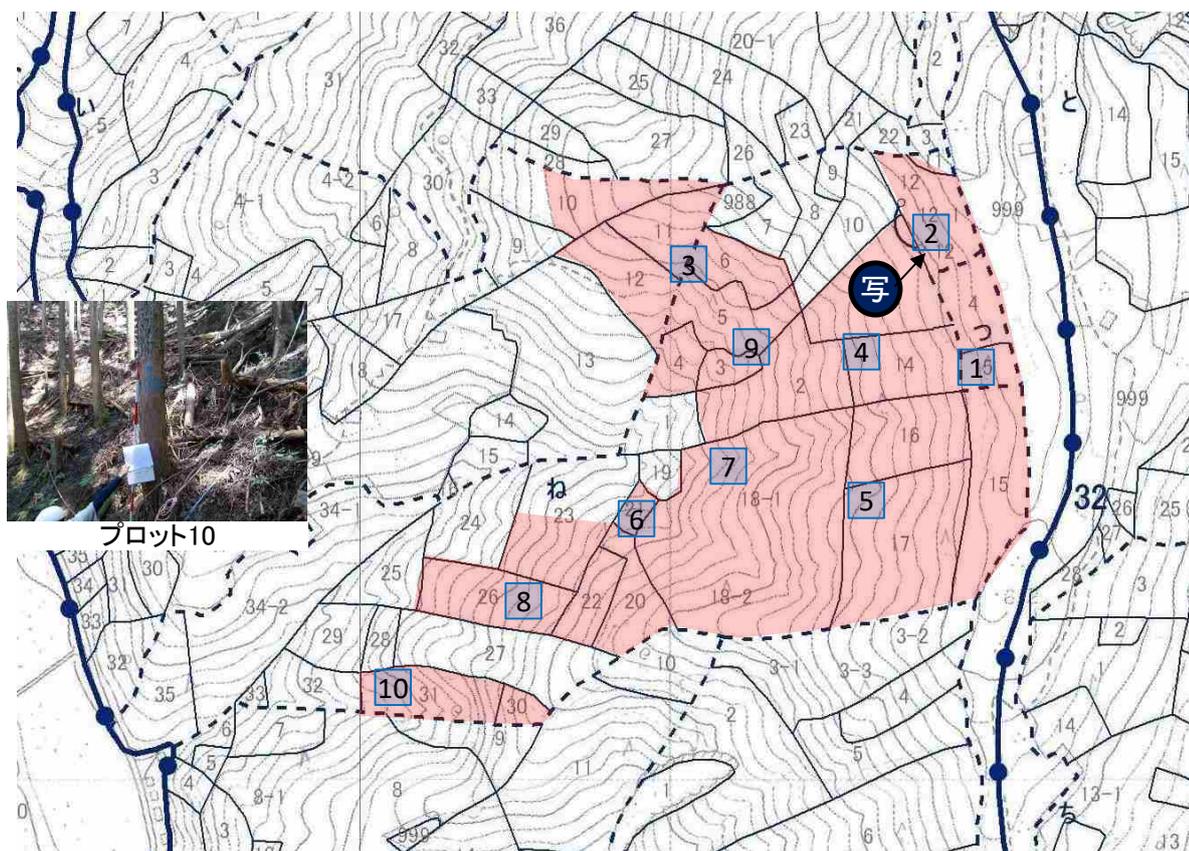
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で伐採を行った結果、下層植生は徐々に回復しているものの、標高等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。光環境が悪化しており、今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(30%程度の追加伐採などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高700m

位置図・実績図



整備年度	令和2年度			
所在地	静岡県葵区梅ヶ島		整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	鈴木林業		整備者区分	林業事業体(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	6.02ha		補助金額(円)	5,075,000		補助単価(円)	843,023		立木密度(本/ha)	前	2,333			
主要な樹種(整備前)	スギ		樹齢	17~95		権利者数	8		立木密度(本/ha)	後	1,400			
作業別事業量	環境伐	6.02ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	40m	簡易作業路	1,290m	調査計画	6.02ha	その他	-
実行経費(円)	3,010,350		-		-		96,600		1,376,900		854,400		-	

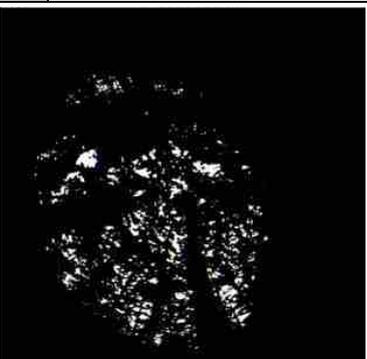
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	7	0	6	1	0	0	0	B
4年目	7	0	6	1	0	0	0	B
5年目	7	0	6	1	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 5)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で群状伐採を実施した
			
	R2.5 撮影		R2.10 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	樹冠が閉塞しつつある(開空度20%程度)
			
	R7.8 撮影		R7.11 撮影

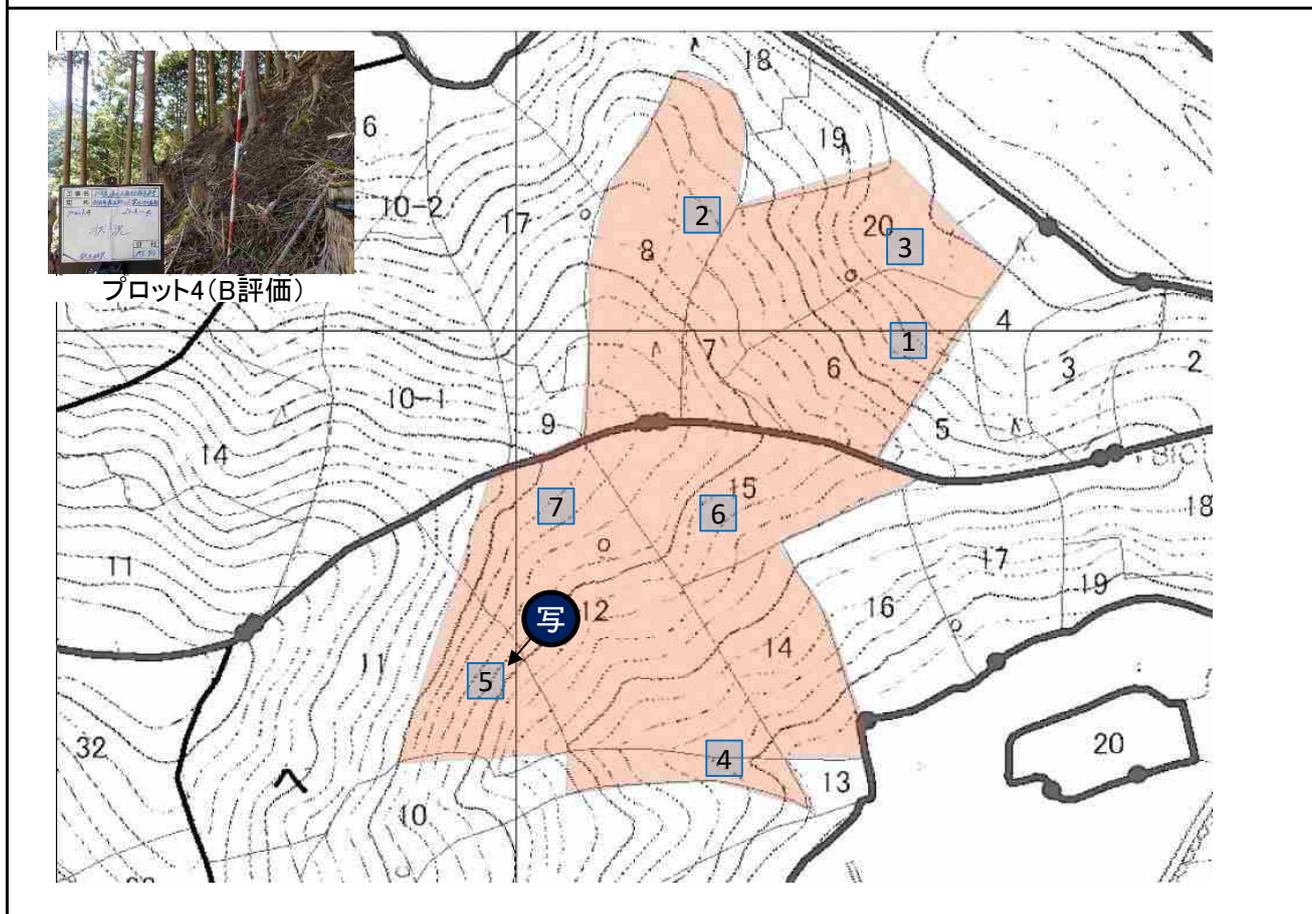
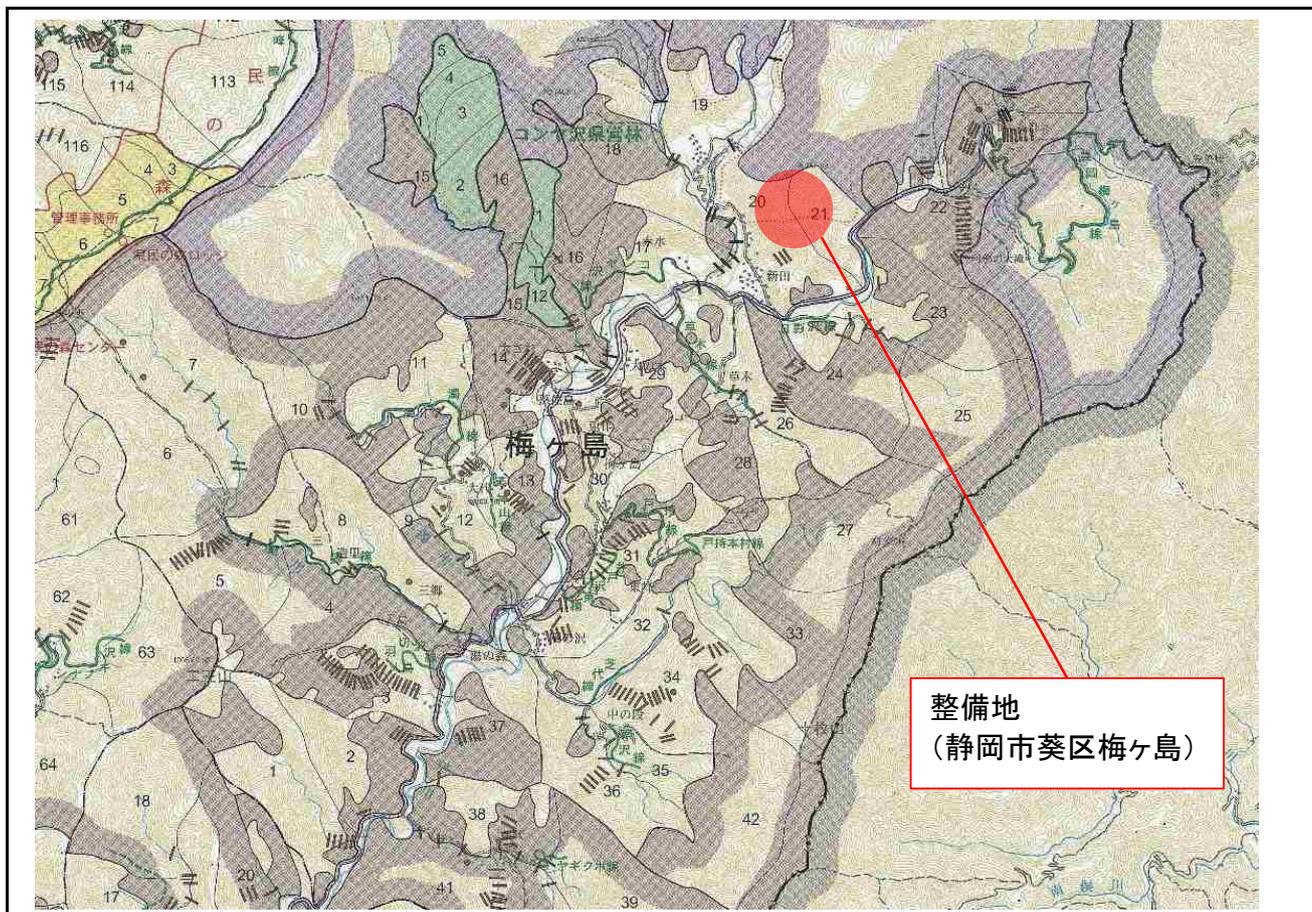
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で伐採を行った結果、下層植生は徐々に回復しているものの、獣害等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。光環境が悪化しており、今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(30%程度の追加伐採などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高800~850m

位置図・実績図



整備年度	令和2年度			
所在地	静岡県葵区梅ヶ島		整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	鈴木林業		整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	15.77ha		補助金額(円)	11,428,000		補助単価(円)	724,667		立木密度(本/ha)	前	1,988			
主要な樹種(整備前)	スギ		樹齢	17~95		権利者数	8		立木密度(本/ha)	後	1,229			
作業別事業量	環境伐	15.77ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	80m	簡易作業路	2,442m	調査計画	15.77ha	その他	-
実行経費(円)	6,904,800		-		-		200,200		2,724,225		2,220,750		-	

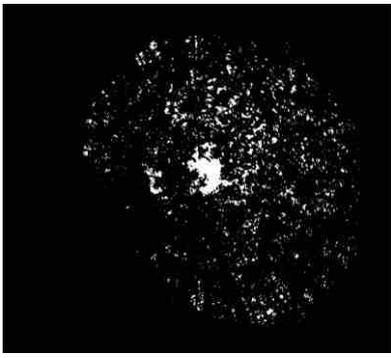
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	A						最も多い評価
		C 10%以下	B 10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	2	8	0	0	0	0	B
4年目	10	2	8	0	0	0	0	B
5年目	10	2	8	0	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌		光環境	有	その他	
--------	---	----	---	----	--	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. C1)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率38%で群状・列状伐採を実施した
			
	R2.9 撮影		R3.1 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	樹冠が閉塞しつつある(開空度20%程度)
			
	R7.8 撮影		R7.11 撮影

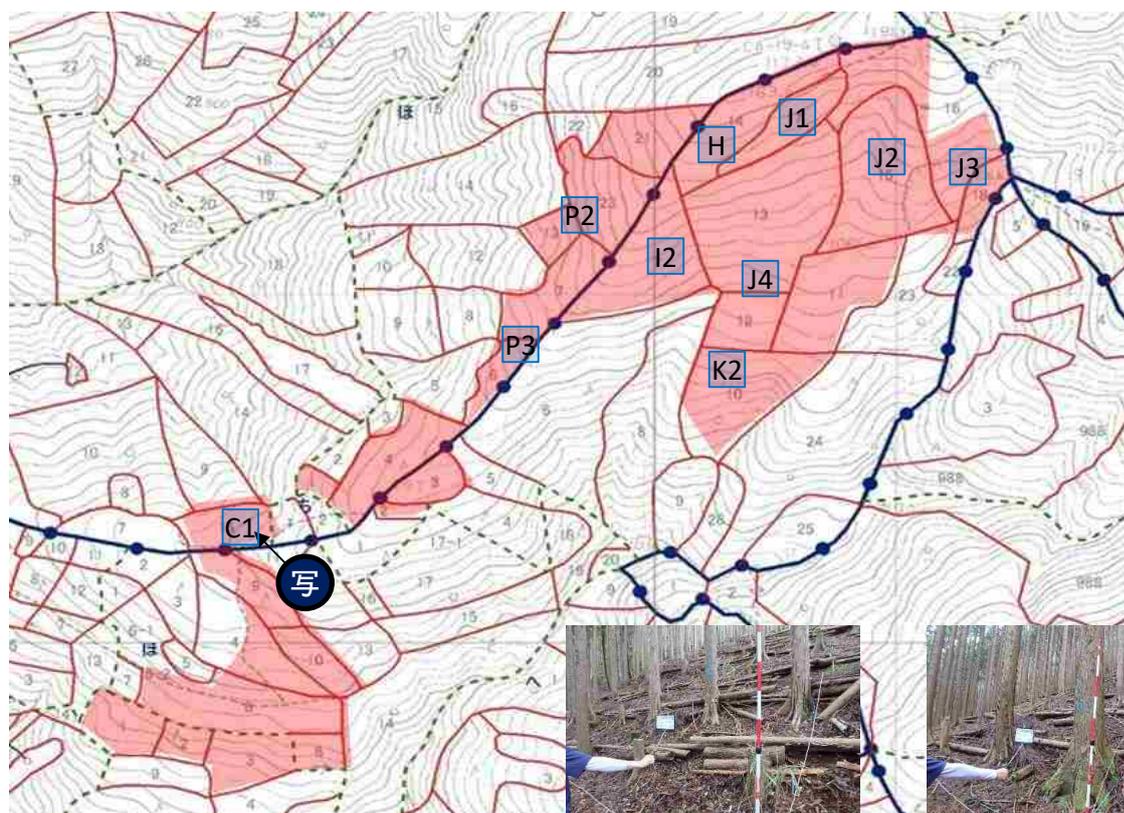
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率38%で伐採を行った結果、下層植生は徐々に回復しているものの、獣害等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。光環境が悪化しており、今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(30%程度の追加伐採などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高1,000~1,100m

位置図・実績図



整備年度	令和2年度		
所在地	静岡県葵区黒俣	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	株式会社玉川きこり社	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	1.18ha		補助金額(円)	1,100,000		補助単価(円)	932,203		立木密度(本/ha)	前	3,100			
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ		樹齢	23~95		権利者数	1		立木密度(本/ha)	後	1,820			
作業別事業量	環境伐	1.18ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	41m	簡易作業路	200m	調査計画	1.18ha	その他	-
実行経費(円)	754,992		-		-		113,848		170,772		206,724		-	

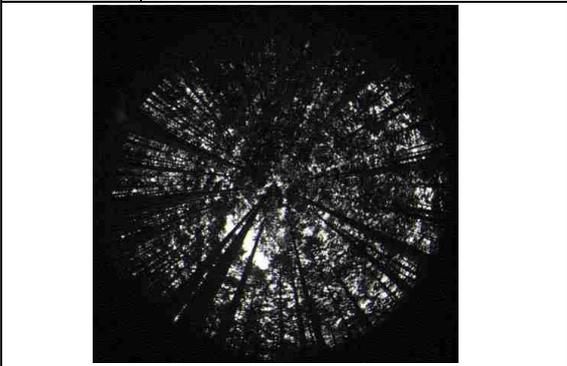
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	2	0	2	0	0	0	0	B
4年目	2	0	2	0	0	0	0	B
5年目	2	0	2	0	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害		標高	有	土壌	有	光環境	有	その他	
--------	--	----	---	----	---	-----	---	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 2)

整備前	下層植生が消滅している(植被率10%以下)	整備直後	伐採率40%で伐採を行った
			
	R2.12 撮影		R3.3 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	樹冠が閉塞しつつある(開空度20%程度)
			
	R7.8 撮影		R7.11 撮影

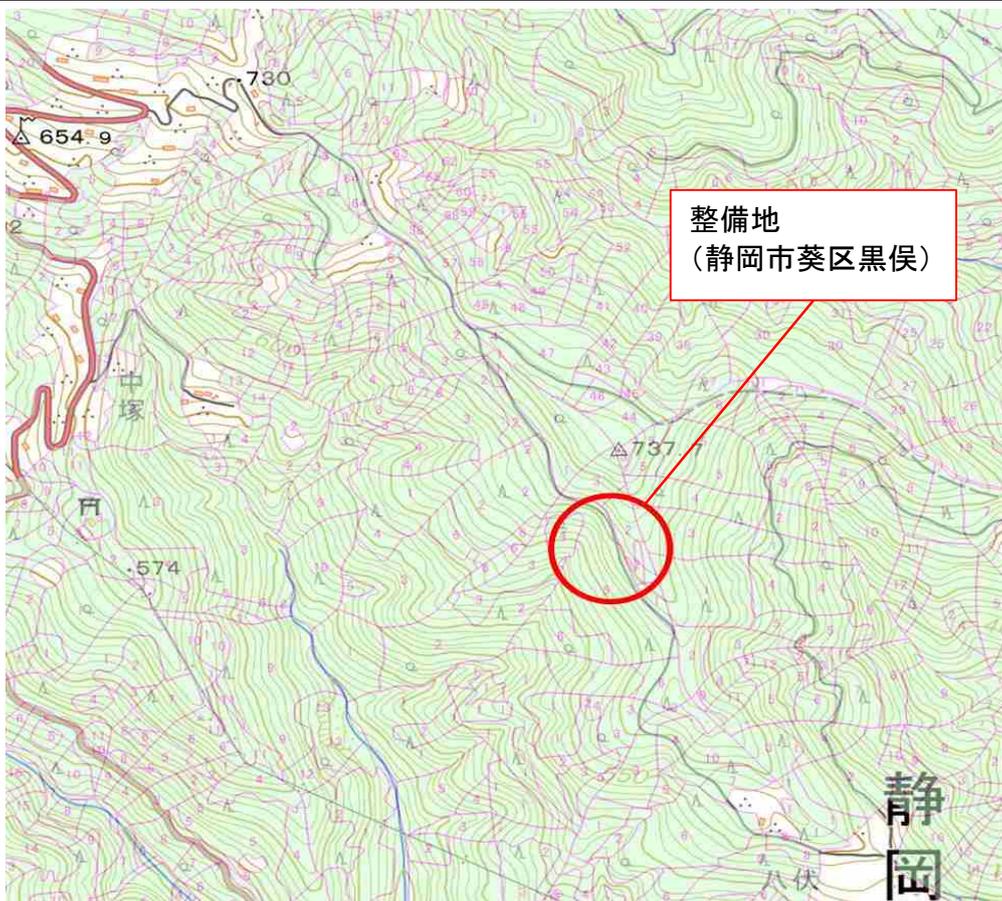
5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>本整備地は、3、4年目調査時点では植被率が10%程度と下層植生の回復が遅延していたが、一部で常緑低木の発生が確認され、回復が見込めたため、経過観察としていた。5年目調査においても基準には達せず、光環境も悪化しており、今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(30%程度の追加伐採などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高700m

位置図・実績図



凡 例	
整備区域	
林小班区域	
簡易作業路設置	歩道開設
	車道開設
簡易木製構造物(丸太2本積土留)	
標準地(10m x 10m)	
管理用看板作成・設置	
荒廃状況撮影箇所	

整備年度	令和2年度			
所在地	島田市川根町笹間上(不動)		整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	有限会社 ヤナザイ		整備者区分	林業事業体(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	12.34ha		補助金額(円)	9,503,000		補助単価(円)	770,097		立木密度(本/ha)	前	2,236			
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ		樹齢	24~69		権利者数	4		立木密度(本/ha)	後	1,341			
作業別事業量	環境伐	12.34ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	250m	簡易作業路	3,000m	調査計画	12.34ha	その他	-
実行経費(円)	5,901,699		-		-		463,699		1,803,615		1,521,053		-	

2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	0	7	3	0	0	0	B
4年目	10	0	7	3	0	0	0	B
5年目	10	0	7	3	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高	有	土壌	有	光環境		その他	
--------	---	----	---	----	---	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 13)

整備前	下層植生が消滅している(被覆度10%以下)	整備直後	伐採率40%(群状33%、単木7%)で伐採を行った
			
R2.4 撮影		R2.11 撮影	
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	光環境は比較的良好(開空度30%程度)
			
R7.5 撮影		R6.8 撮影	

5 下層植生の回復状況(総合判定)

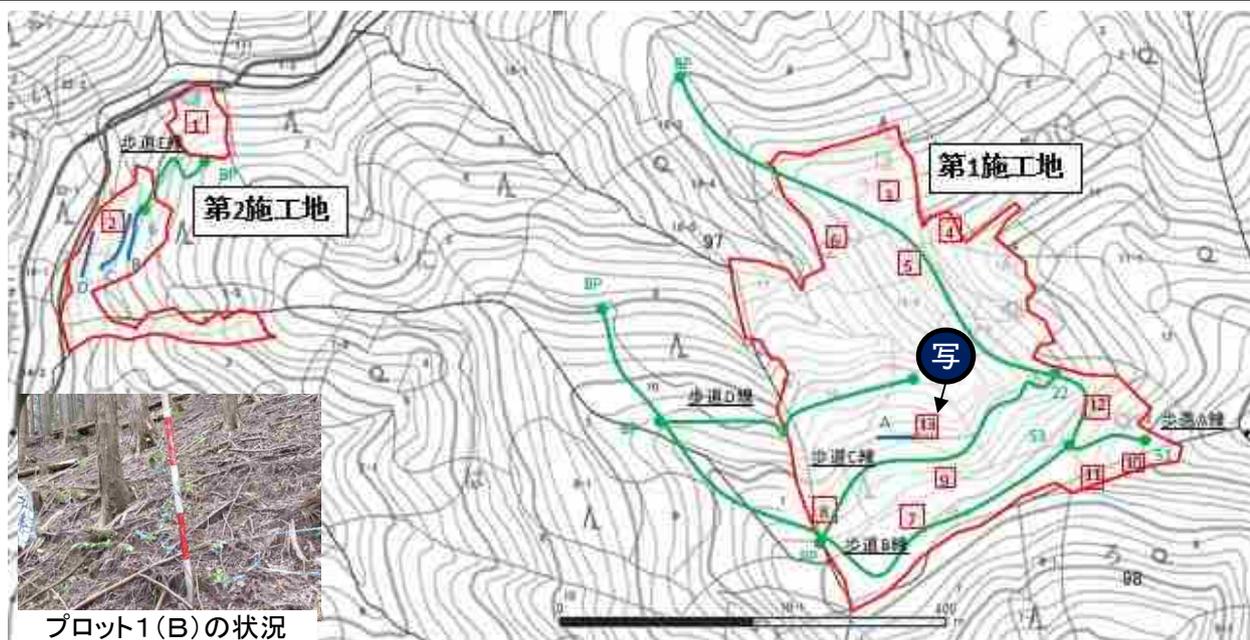
整備地の評価	回復が見込まれない
--------	-----------

整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で伐採を行った結果、下層植生は徐々に回復しているものの、獣害等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。現状では今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(植生回復が期待できる箇所への獣害防護柵設置などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。

6 備考

標高700m

位置図・実績図



凡例			
	環境伐		簡易木製構造物
	歩道開設		管理用看板

整備年度	令和2年度			
所在地	島田市川根町笹間上(石上)		整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	有限会社 ヤナザイ		整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	11.97ha		補助金額(円)	11,028,000		補助単価(円)	921,303		立木密度(本/ha)	前	2,613			
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ		樹齢	25~65		権利者数	3		立木密度(本/ha)	後	1,568			
作業別事業量	環境伐	11.97ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	300m	簡易作業路	5,000m	調査計画	11.97ha	その他	-
実行経費(円)	6,184,018		-		-		714,121		3,128,520		1,454,169		-	

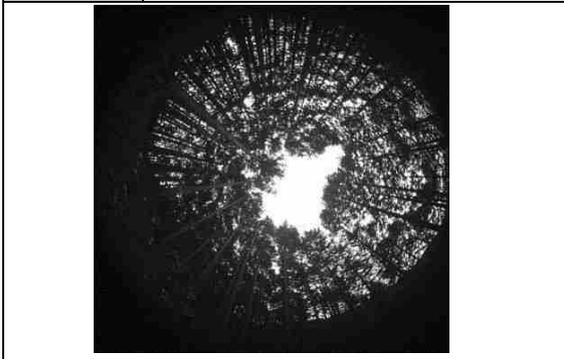
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	A						最も多い評価
		C 10%以下	B 10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	10	0	10	0	0	0	0	B
4年目	10	0	9	1	0	0	0	B
5年目	10	0	9	1	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌	有	光環境		その他	
--------	---	----	--	----	---	-----	--	-----	--

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 13)

整備前	下層植生が消滅している(被覆度10%以下)	整備直後	伐採率40%で伐採を実施した
			
	R2.5 撮影		R3.3 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	光環境は比較的良好(開空度30%程度)
			
	R7.5 撮影		R7.11 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で伐採を行った結果、獣害等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。現状では今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(植生回復が期待できる箇所への獣害防護柵設置などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高550m

位置図・実績図



- 環境伐
- 歩道開設
- 簡易木製構造物
- 管理用看板
- 2 標準地



プロット1 (B評価)



プロット5 (B評価)

整備年度	令和2年度		
所在地	島田市川根町笹間渡	整備内容	人工林再生整備(環境伐)
整備者	有限会社 ヤナザイ	整備者区分	林業事業者(森林組合以外)

1 整備の概要

施工面積	6.16ha		補助金額(円)	5,197,000		補助単価(円)	843,669		立木密度(本/ha)	前	1,809			
主要な樹種(整備前)	スギ・ヒノキ		樹齢	45~75		権利者数	5		立木密度(本/ha)	後	1,086			
作業別事業量	環境伐	6.16ha	倒木等処理	-	整理伐	-	木製構造物	200m	簡易作業路	1,200m	調査計画	6.16ha	その他	-
実行経費(円)	2,580,596		-		-		466,985		1,528,316		926,067		-	

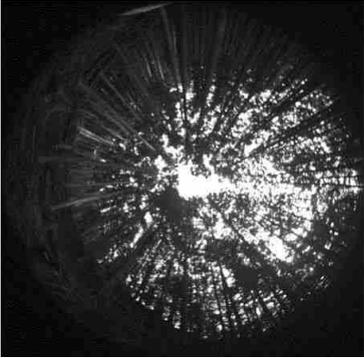
2 調査プロットにおける下層植生が地表を覆っている割合

植被率ごとのプロット数	全プロット数	C	B	A				最も多い評価
		10%以下	10%~20%	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~	
3年目	6	0	6	0	0	0	0	B
4年目	6	0	6	0	0	0	0	B
5年目	6	0	6	0	0	0	0	B

3 下層植生の発生の遅れに影響を与えている要因の有無

シカ等の獣害	有	標高		土壌	有	光環境		その他	地表のスギの枝葉
--------	---	----	--	----	---	-----	--	-----	----------

4 調査プロット及び周辺の森林の状況 (写真の調査プロット : NO. 4)

整備前	下層植生が消滅している(被覆度10~20%)	整備直後	伐採率40%で伐採を行った
			
	R2.5 撮影		R3.2 撮影
整備後5年	植被率は20%未満	整備後5年	光環境は比較的良好(開空度30%程度)
			
	R7.5 撮影		R7.11 撮影

5 下層植生の回復状況(総合判定)

整備地の評価	回復が見込まれない
<p>整備前は間伐が遅れており、林冠がうっ閉し、下層植生が消滅していた。伐採率40%で伐採を行った結果、獣害等の影響により、整備5年後においても基準に達しなかった。現状では今後回復する見込みが低いことから、来年度以降、事業により追加整備(植生回復が期待できる箇所への獣害防護柵設置などを予定)を実施し、下層植生の早期回復を図る。</p>	

6 備考

標高350m

位置図・実績図



凡例	
	環境伐
	歩道開設
	車道開設
	簡易木製構造物
	管理用看板